

建設業社会貢献活動事例集

平成 29 年度



生活を守りまちをささえる
建設業

一般社団法人全国建設業協会
47都道府県建設業協会

はじめに

我が国は、ここ 20 年間で見ても、阪神淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震等の大きな地震があった地震大国であります。その上、今年も九州北部豪雨等、全国で記録的な豪雨災害等の被害が続発しています。このような凶暴化する自然災害への防災・減災対策は、我が国の最優先かつ喫緊の課題であり、国土強靱化に寄与する社会資本整備の重要性が改めて認識されています。

もとより、地域建設業界は、国民の生活と経済活動の基盤であるインフラの整備、維持管理等の担い手であるとともに、災害発生時に最前線で緊急対応、復旧活動等を行っている地域の安全・安心の守り手として重要な使命を担っている産業です。

さらに、国を挙げて働き方改革が大きな課題となる中、政府が本年 3 月にまとめた「働き方改革実行計画」の方針等を踏まえ、本会においても地域建設企業の働き方改革への取組を加速化させるべく「働き方改革行動憲章」を策定したところです。担い手を確保し、生産性の向上を図り、地域建設業に課せられた社会的使命を今後も果たしていくためにも、その基礎となる企業の健全な経営の確保が必要であり、事業量の安定的・持続的な確保が不可欠です。

本会では、公共事業の必要性、計画的な社会基盤整備はもとより、地域の基幹産業として雇用の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の正しい姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年 7 月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、公共事業への理解を深めるため、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が平成 29 年に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものであります。

本事例集が地域建設業界の取り組んでいる社会的責任(CSR)と、国民生活の安全・安心の確保のため、災害発生時には危険を顧みず、日夜奮励している地域建設業界の真摯な社会貢献活動をご理解いただくとともに、欧米諸国に比べて脆弱な我が国の社会基盤の持続的・安定的な整備の必要性を認識いただく一助となれば幸甚であります。

平成 29 年 12 月

一般社団法人 全国建設業協会

目 次

1. 建設業の社会貢献活動について	1
2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について	2
(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について	2
(2) 中央行事の開催について	2
(3) 功労者表彰.....	4
3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —	6
3. 1 代表的な活動事例	6
(1) 熊本地震災害の復旧と鳥インフルエンザ防疫活動（熊本県建設業協会 熊本支部・阿蘇支部・上益城支部・玉名支部・荒尾支部）	6
(2) キャンプ場の再生による地域活性化（(株)山田）	9
(3) ビオトープ管理士の育成と環境保全活動（(株)加藤建設）	11
3. 2 協会・支部等の活動事例.....	13
(1) 災害復旧支援活動	14
(2) 防災支援活動	15
(3) 地域活性化への取組	16
(4) 環境美化・保全活動	17
(5) 建設業ふれあい活動	20
(6) 建設業のイメージアップ・広報活動	23
(7) その他.....	25
3. 3 会員企業の活動事例.....	28
(1) 災害復旧支援活動	29
(2) 地域活性化への取組	30
(3) 環境美化・保全活動	32
(4) 社会福祉活動	37
(5) 建設業ふれあい活動	39
4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	40

1. 建設業の社会貢献活動について

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、各都道府県建設業協会と緊密な連携を図りつつ、建設業界として様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

本事例集には、平成29年に各都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した様々な社会貢献活動事例を記載していますので、ご参照ください。



平成29年度中央行事の会場風景



事例発表の様子

2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について

(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について

本会では、地域の基幹産業として、地域経済・雇用等の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の正しい姿について、国民・社会からの理解・認識を醸成するため、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定めるとともに、月間期間中の活動の一環として、各地域で実践された様々な社会貢献活動について各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、中央行事において功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で29事例、会員企業を対象とした第4条関係で23事例の計52事例が選ばれ、近藤会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された52事例の中から、当日、事例発表を行った熊本県建設業協会の「熊本地震における熊本県建設業協会各支部 災害復旧活動・防疫活動報告について」、株式会社加藤建設の「ビオトープ管理士取得による社員の環境意識向上と環境保全活動について」、さらに株式会社山田の「経営難で閉鎖したキャンプ場の再生による地域活性化について」の3事例を始め、代表的な活動事例を第3条、第4条別に整理し、①災害復旧支援活動、②防災支援活動、③地域活性化への取組、④環境美化・保全活動、⑤社会福祉活動、⑥建設業ふれあい活動、⑦建設業イメージアップ・広報活動等に分類し、紹介するものです。

(2) 中央行事の開催について

本会では、7月の「建設業社会貢献活動推進月間」の期間中、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年、中央行事を開催しております。本年度は7月20日、東京・経団連会館において、第12回目となる中央行事を開催いたしました。

中央行事で近藤会長は、九州北部で発生した豪雨災害により、犠牲となられた方々に哀悼の意を述べたうえで、「地域建設業は災害など緊急時には公的な任務の担い手として、行政に協力して応急復旧を行うなど、地域の安全・安心を確保する役割が期待されている。災害対応を含め様々な形で社会貢献活動をしていきたい」と挨拶しました。

また、来賓として出席された国土交通省の田村計土地・建設産業局長は、「地域建設業は地域の守り手、基幹産業であり、その重要性は改めて言うまでもないが、防災支援活動や環境・美化、社会福祉活動など幅広い取組みを行っていることは社会にあまり知られていないのが現状である。その中で普及啓発につながるこの取組みは意義深いものがある」と述べられました。

続いて、本年度の優れた社会貢献活動功労者の表彰式が行われ、当日出席した建設

業協会・支部、会員企業の受賞者に、近藤会長より表彰状と記念品が伝達されました。

また、受賞者の中から優れた事例として、①熊本県建設業協会、②株式会社加藤建設、③株式会社山田の3事例について事例発表が行われましたが、参加者からは建設業ならではの優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞が送られました。

本年度の記念講演会は、本会顧問で前参議院議員の脇雅史氏より、『これからの地方のあり方』と題して講演が行われました。また、懇親会では受賞者を囲み、本会正副会長並びに各都道府県建設業協会会長と国土交通省幹部、関係団体幹部等が終始和やかに歓談し、盛会のうちに中央行事を終了しました。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	平成 29 年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日 時	平成 29 年 7 月 20 日 (木) 14:00~18:30
場 所	経団連会館 2 階 国際会議場
内 容	<p>(1) 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 (一社)全国建設業協会会長 近藤 晴貞 ・ 来賓ご挨拶 国土交通省土地・建設産業局長 田村 計 氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 規程第 3 条関係 (協会・支部等) 功労者表彰 (29 協会・支部) ② 規程第 4 条関係 (会員企業) 功労者表彰 (23 社) <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「熊本地震における熊本県建設業協会各支部 災害復旧活動・防疫活動報告」について＝(一社)熊本県建設業協会 ② 「ビオトープ管理士取得による社員の環境意識向上と環境保全活動」について＝株式会社加藤建設 ③ 「経営難で閉鎖したキャンプ場の再生による地域活性化」について＝株式会社山田 <p>(4) 記念講演会 『これからの地方のあり方』 講師：脇 雅史氏 (本会顧問・前参議院議員)</p> <p>(5) 懇親会</p>
参加者	約 150 名 (国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者)

(3) 功労者表彰

「建設業社会貢献活動推進月間」において、次に掲げる協会・支部等（29 団体）及び会員企業（23 社）が、建設業社会貢献活動功労者として表彰されました。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第3条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)岩手県建設業協会 (一社)滋賀県建設業協会東近江支部 熊本県建設業協会熊本支部 熊本県建設業協会阿蘇支部 熊本県建設業協会上益城支部	岩手県 滋賀県 熊本県 熊本県 熊本県
防災支援活動	山梨県建設業協会青年部会市川分会	山梨県
地域活性化への取組	(一社)札幌建設業協会	北海道
環境美化・保全活動	福島県建設業協会いわき支部 (一社)群馬県建設業協会館林支部 京都府建設業協会京都支部 京都府建設業協会相楽支部 山口県建設業協会大島支部	福島県 群馬県 京都府 京都府 山口県
建設業ふれあい活動	(一社)青森県建設業協会中弘支部・南黒支部 岩手県建設業協会大船渡支部青年部会 長野県建設業協会須坂支部 長野県建設業協会中高支部 (一社)羽咋郡市建設業協会	青森県 岩手県 長野県 長野県 石川県
建設業イメージアップ・ 広報活動	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会釜石支部 (一社)群馬県建設業協会 (一社)神奈川県建設業協会 山梨県建設業協会青年部会甲府分会	岩手県 群馬県 神奈川県 山梨県
その他	千葉県建設業協会八日市場支部 (一社)新潟県建設業協会村上支部 (一社)新潟県建設業協会上越支部 (一社)岐阜土木工業会 (一社)佐賀県建設業協会 熊本県建設業協会玉名支部 熊本県建設業協会荒尾支部 高鍋地区建設業協会	千葉県 新潟県 新潟県 岐阜県 佐賀県 熊本県 熊本県 宮崎県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第4条関係） —

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	株式会社サンセイ 株式会社ステップ	埼玉県 滋賀県
地域活性化への取組	株式会社武田工務店 株式会社山田 新栄建設株式会社 安達建設株式会社 株式会社松田(幸)組	福島県 静岡県 富山県 富山県 福井県
環境美化・保全活動	西岡建設株式会社 成和建設株式会社 株式会社佐藤建設 株式会社只野組 株式会社マルゴ 菅原建設株式会社 瑞穂建設株式会社 株式会社山善 国土開発工業株式会社 株式会社加藤建設	北海道 岩手県 宮城県 宮城県 山形県 茨城県 群馬県 神奈川県 神奈川県 愛知県
社会福祉活動	株式会社福産建設 井上建設株式会社 矢作建設工業株式会社 株式会社近藤組	福島県 静岡県 愛知県 愛知県
建設業ふれあい活動	株式会社佐元工務店 豊栄建設株式会社	宮城県 滋賀県

3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —

3. 1 代表的な活動事例

ここでは、平成 29 年度に顕彰した活動事例のうち、代表的なものとして「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された次の 3 事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
A1-03	熊本県	熊本県建設業協会熊本支部・阿蘇支部・上益城支部・玉名支部・荒尾支部	熊本地震災害の復旧と鳥インフルエンザ防疫活動
B2-02	静岡県	(株)山田	キャンプ場の再生による地域活性化
B3-10	愛知県	(株)加藤建設	ビオトープ管理士の育成と環境保全活動

(1) 熊本地震災害の復旧と鳥インフルエンザ防疫活動

(熊本県建設業協会熊本支部・阿蘇支部・上益城支部・玉名支部・荒尾支部)

事例 A1-03 : 熊本県

熊本地震災害の復旧と鳥インフルエンザ防疫活動

(熊本県建設業協会熊本支部・阿蘇支部・上益城支部・玉名支部・荒尾支部)

平成 28 年の熊本県は、4 月の熊本地震、6 月の記録的大雨、10 月の阿蘇中岳の爆発的噴火、さらに 12 月には高病原性鳥インフルエンザの発生と、多くの自然災害に見舞われた。

熊本県建設業協会では、こうした災害に対してそれぞれの被災地域の支部が復旧に尽力した。特に、熊本地震と鳥インフルエンザの発生時には、複数の支部が連携し、組織的に対応することで、迅速な復旧を図った。

■熊本地震の発生

平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震は、二度にわたる震度 7 の揺れと、度重なる余震で、熊本県に甚大な被害をもたらした。

住宅被害は約 186,000 棟（全壊 8,657 棟、半壊 34,083 棟）に上り、最大 18 万人が避難所での生活を強いられた。停電約 45 万戸、断水約 46 万戸、ガス供給停止約 10 万戸などライフラインの被害も広範囲に及んだ。

インフラ被害も大きく、被災中心域の道路では、陥没・ひび割れ、家屋や電柱の倒れ込み、マンホールの浮き、橋梁との段差などが多発し、車両通行ができない状態となった。また、国道 57 号線や阿蘇大橋などの幹線道路も寸断され、周辺地域からの応援車両の進入も困難であった。

このような状況から、発災直後の 14 日に県内全 45 市町村に災害救助法が適用され、4 月 25 日に激甚災害、4 月 28 日には特定非常災害に指定されるに至った。



阿蘇大橋の落橋

■熊本地震災害の復旧活動

4月14日、震度7の地震（前震）直後より、被災中心域の熊本支部、阿蘇支部、上益城支部には、行政機関からの支援要請が次々と入り、何の準備もないまま対応に追われることになった。3支部では、支部長及び役員が支部に常駐して、対応可能な会員企業への出動依頼、応急復旧箇所の割振りに専念した。

3支部の応急復旧活動は、まずは消防、警察、自衛隊が通過できる道を開ける道路啓開からスタートしたが、出動依頼を受けた会員企業では、社員にも被災者が多く初動時の人員が揃わないため、数社で編成した選抜部隊（班）が行けるところに行く態勢で臨んだ。

4月16日、追い打ちを掛けるように震度7の本震が発生して、被害が甚大化、広域化するとともに、それまで対応した応急復旧箇所もほとんどがやり直しとなってしまった。

そうした中で会員企業は、早期復旧に向けて、次のような多岐に亘る活動を展開した。

- ・道路、河川、海岸等の被害調査と報告
- ・救助活動用の投光器、重機等の提供
- ・道路啓開（道を塞ぐ倒壊家屋の解体含む）
- ・応急復旧（道路陥没等の補修、橋梁取付け部及びマンホールの段差補修・摺付け等）
- ・応急危険度判定士の派遣
- ・災害ガレキの撤去
- ・通行規制看板の設置
- ・給水所へのタンク運搬と給水活動
- ・被災者支援物資の緊急輸送



道路啓開（県道45号）



道路応急復旧（県道229号線）



道路応急復旧（益城町）



倒壊家屋の解体



給水活動（熊本市）

被災中心域となった 3 支部（熊本支部、阿蘇支部、上益城支部）の復旧活動における要請箇所、活動人員、投入重機等の数は次の通りである。

要請箇所：10,310 箇所（県全域 15,871 箇所）

活動人員：延べ 52,858 人（県全域 64,542 人）

投入重機等：延べ 28,350 台（県全域 35,369 台）

今後は、通常では考えられない大規模災害を想定しなければならない。同協会及び支部は、大規模災害時は受発注者ともにマンパワー不足に陥ること、被災中心域は全ての活動が麻痺するため他地域からの応援が必須であること、災害対応には指揮系統が重要であることなど、今回の復旧活動で得られた教訓を生かして、準備を進めたいと考えている。

■鳥インフルエンザ防疫活動

平成 28 年 12 月 26 日、熊本県南関町で H5N6 亜型鳥インフルエンザの発生が確認され、県は同日夜、管内の玉名支部、荒尾支部に、防疫協定に基づく協力要請を発出した。

連絡を受けた両支部は、直ちに支部対策本部を立ち上げて現地調査を行い、夜半より、重機を搬入して、埋却溝の掘削を開始した。一部の埋却溝は鶏舎解体後にその場を掘削するという労力のかかる作業となったが、28 日早朝には 4 つの埋却溝の掘削が完了し、同日午後 1 時、処分鶏約 10 万羽の埋却が完了した。また、並行して設置した消毒ポイントでは、その後も 24 時間体制で消毒活動を継続し、早期終息に貢献した。

今回、年末かつ熊本地震の復旧活動の最中、緊急要請に迅速に応えることができた要因は、会員各社の協力とともに、県と合同で毎年実施していた防疫演習の成果ともいえる。

同協会各支部は、建設業にしかできない「地域を護る」活動を今後も続けるとしている。



処分鶏の埋却



消毒用石灰散布



新型「マット併用型プール式消毒槽」設置



消毒ポイントでの活動

(2) キャンプ場の再生による地域活性化 ((株)山田)

事例 B2-02 : 静岡県

キャンプ場の再生による地域活性化 ((株)山田)

(株)山田は、地元掛川市の中山間地域の活性化を図るため、平成 27 年より、経営難で閉鎖したキャンプ場の再生に取り組んでいる。

掛川市の最北端にある明ヶ島キャンプ場は、昭和 53 年に市が整備し、地元が管理運営していたが、過疎化に加えて、経営を支えていた隣接するアマゴ養殖場が、平成 25 年の台風被害で閉鎖されたことで、経営が困難となり、平成 26 年には閉鎖に至った。それ以降、手付かずのまま放置されて荒廃が進み、不法侵入者や不法投棄も増えるなど、地域にとって悩ましい場所となっていた。

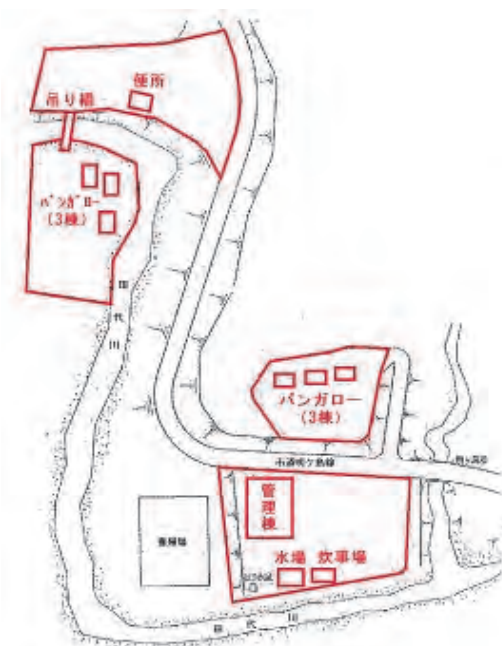
当時、キャンプ場周辺で災害復旧工事に携わっていた同社は、地元住民から相談を受けて、市に確認したところ、再開を目指してはいるが、荒廃した現地の整備費用の問題や立地の悪さ（携帯電話が繋がらない）等で、管理者が決まらないとのことであった。

同社としても、このキャンプ場を何とかしたい、自分たちが生まれ育った地域の良さや自然の大切さを人々に伝えたいという思いがあり、社内で検討を重ねた結果、地元にも貢献できるならという気持ちで再整備と管理運営を引き受けることを決意した。

平成 27 年 7 月、同社は、掛川市及び地権者と無償貸与による管理人契約を締結し、敷地内と周辺道路の除草、伐採及びゴミの処分に着手した。また、吊り橋、コテージ、トイレの老朽化部分を修繕し、管理棟については内装を全面改修した。



放置されたキャンプ場管理棟と水場



明ヶ島キャンプ場配置図



整備前の吊り橋



整備後の吊り橋



管理棟内装改修前



管理棟内装改修後

その後、アウトドアの専門家の協力を得て、このキャンプ場の運営方針を検討した。その結果、携帯電話も繋がらない不便さを、日常の喧騒から離れられる強みと捉えて、「STUDY TO BE QUIET 穏やかなる事を学ぶ」をテーマに設定し、再整備に取り掛かった。平成 28 年度は、掛川産の間伐材を用いたウッドデッキサイト 2 か所の増設、テントサイト 6 か所、コテージ 3 か所へのウッドデッキ設置、ドッグランの整備など、キャンパーがゆったりと時間を過ごせる空間を整備した。



ウッドデッキサイトの増設



コテージのウッドデッキ設置

平成 29 年 4 月、正式オープンを迎え、新聞やテレビ、アウトドア雑誌で取り上げられたこともあって、5 月の大型連休は県内外からの予約でキャンセル待ち状態となった。また、同社の従業員が頻繁に出入りするため、不法侵入者や不法投棄もなくなった。

今後の計画としては、自然災害を想定したパトロール体制の整備、サバイバル技術の啓発と体験学習の実施、周辺河川の漁協と連携したフライフィッシングエリアの整備、アマゴ養殖場の復活と小学生の放流体験、子供食堂（子供やお年寄りのための福祉施設）へのアマゴの提供などを予定している。

同社は、これからも建設業で培ったノウハウを活かして地域貢献できることがあれば、積極的にチャレンジしたいと考えている。



利用者に人気のウッドデッキサイト

(3) ビオトープ管理士の育成と環境保全活動 ((株)加藤建設)

事例 B3-10 : 愛知県

ビオトープ管理士の育成と環境保全活動 ((株)加藤建設)

(株)加藤建設は、社員の自然環境に対する意識改革を図る目的で、平成 23 年より「ビオトープ管理士」の育成を進めるとともに、環境保全活動に積極的に取り組んでいる。

建設業による道路、橋、堤防などの社会基盤整備事業は、人々の暮らしを豊かにする一方で、自然破壊のイメージで捉えられることも少なくない。同社は、“人と自然の共存”に向けた建設業ならではの自然環境への配慮が必要と考え、それができる“環境人材”の育成を目指すこととし、その第一歩として、ビオトープ管理士の資格取得体制を整えた。

ビオトープ管理士は、(公財)日本生態系協会が認証する資格で、自然や歴史、文化など貴重な財産と、国際的な動向を踏まえたまちづくりを実践できる技術者とされている。

同協会から招いた講師による特別対策セミナーをはじめ、自然観察公園での各種体験プログラム、自然再生事業地でのグリーンインフラ勉強会、環境調査や森林再生手法の研修、人工水園での観察会や生き物探し体験などを通じて、社員たちは生態学や環境の多様性を学んだ。

その結果、平成 28 年度には、社員の半数近く (130 人) がビオトープ管理士の資格を取得するに至った。



ビオトープ管理士特別セミナー



自然観察 (北本自然観察公園)



苗木の植樹体験 (森の墓苑)



人工水園観察会 (自然環境楽園)



生き物探し体験 (自然環境楽園)

ビオトープ管理士の社員が増えたことで、環境に配慮した工事が行われるようになった。

環境配慮事例①：水生生物保護

用水路改修工事では、古くなった水路の取壊し前に、そこに生息している水生生物を保護し、安全な場所へ誘導（放流）した。また、水路内に生息していた外来生物は駆除し、本来の生態系の保全に努めた。



水生生物の保護



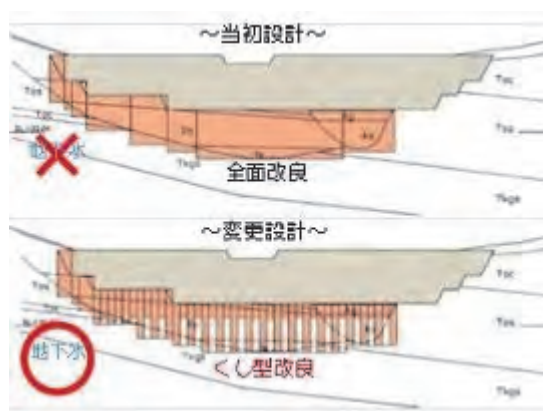
保護された水生生物の同定

環境配慮事例②：希少種の生息環境保全

三重県の地盤改良工事では、県の天然記念物に指定されるヒメタイコウチの生息を確認し、当初設計の全面改良から、土壌の透水性を確保できるくし型改良に設計変更することで、湿地を好むヒメタイコウチの生息環境を保全した。



ヒメタイコウチの調査



生息環境保全のための設計変更提案

同社は、環境意識の高まりとともに、地域への様々な働き掛けも行うようになった。

名古屋市の「庄内川・新川クリーン大作戦」では、環境教育の一環として、河川敷の植生と外来種についてレクチャーを行った。また、なごや環境大学の教育講座では、児童たちが自然や生き物と触れ合う機会を提供している。

同社は、魅力ある建設業を目指して、今後も環境保全活動を継続したいと考えている。



児童教育講座（なごや環境大学）

3. 2 協会・支部等の活動事例

各地の建設業協会や支部・部会は、自然災害の応急復旧活動を始め、地域活性化の取組、河川・道路清掃や植樹などの環境美化、社会福祉活動、各種催し等による住民とのふれあいなど、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

平成 29 年度に顕彰した協会・支部等のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 24 事例を紹介します。

No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	岩手県	(一社)岩手県建設業協会	台風災害の復旧・復興活動
A1-02	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会東近江支部	豪雪災害の応急復旧活動
A2-01	山梨県	山梨県建設業協会青年部会市川分会	ドローンによる法面危険箇所の点検活動
A3-01	北海道	(一社)札幌建設業協会	「レンガに刻む私のまち」記念事業の実施
A4-01	福島県	福島県建設業協会いわき支部	「道路ふれあい月間」の道路清掃美化活動
A4-02	群馬県	(一社)群馬県建設業協会館林支部	河川清掃美化活動
A4-03	京都府	京都府建設業協会京都支部	「桂川流域クリーン大作戦」への参加
A4-04	京都府	京都府建設業協会相楽支部	道路「クリーン作戦」の実施
A4-05	山口県	山口県建設業協会大島支部	島の玄関口の環境美化活動
A5-01	青森県	(一社)青森県建設業協会中弘支部・南黒支部	「川でふれあい建設フェア」の開催
A5-02	岩手県	岩手県建設業協会大船渡支部青年部会	「二十歳の君へ」タイムカプセル事業の実施
A5-03	長野県	長野県建設業協会須坂支部	高校生の現場実習と現場見学会の開催
A5-04	長野県	長野県建設業協会中高支部	高校生の測量実習と現場見学会の開催
A5-05	石川県	(一社)羽咋郡市建設業協会	「小学生の見た建設の絵」コンクールの開催
A6-01	岩手県	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会釜石支部	機関紙「すこっぷ」による情報発信活動
A6-02	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	ゆるキャラ「ぐんケンくん」による広報活動
A6-03	神奈川県	(一社)神奈川県建設業協会	「かながわ建設ガイダンスセミナー」の開催
A6-04	山梨県	山梨県建設業協会青年部会甲府分会	建設業のパネル展示と献血活動
A7-01	千葉県	千葉県建設業協会八日市場支部	鳥インフルエンザ防疫活動
A7-02	新潟県	(一社)新潟県建設業協会村上支部	鳥インフルエンザ防疫活動
A7-03	新潟県	(一社)新潟県建設業協会上越支部	鳥インフルエンザ防疫活動
A7-04	岐阜県	(一社)岐阜土木工業会	鳥インフルエンザ防疫活動
A7-05	佐賀県	(一社)佐賀県建設業協会	鳥インフルエンザ防疫活動
A7-06	宮崎県	高鍋地区建設業協会	鳥インフルエンザ防疫活動

(1) 災害復旧支援活動

事例 A1-01 : 岩手県

台風災害の復旧・復興活動 ((一社)岩手県建設業協会)

平成 28 年 8 月 30 日、岩手県に上陸した台風 10 号は、沿岸部を中心に記録的な大雨をもたらし、岩泉町では道路が寸断され、多くの地域が孤立状態となった。久慈市、宮古市では市街地で大規模な浸水や冠水が発生し、21 万人以上に避難指示・勧告が発令された。

岩手県建設業協会は、岩手河川国道事務所及び県土整備部との災害協定に基づき、直ちに災害対策本部を設置し、根固めブロックの手配、道路啓開、ダムの流木処理などへの対応を図った。各支部は、河川の土砂・流木撤去、各路線の道路啓開や泥上げなどの復旧活動に当たった。11 月までの出勤数は 167 社から延べ 15,772 人、重機 10,478 台に上った。



河川の土砂・流木撤去 (岩泉町)



道路の泥上げ (普代小屋瀬線)

事例 A1-02 : 滋賀県

豪雪災害の応急復旧活動 ((一社)滋賀県建設業協会東近江支部)

平成 29 年 1 月 24 日朝、滋賀県日野町の国道 307 号では、降り積もった雪により大型車のスリップ事故が発生し、長時間にわたり通行止めとなっていた。

滋賀県建設業協会東近江支部は、県東近江土木事務所から協力要請を受け、一刻も早く通行止めを解除すべく、出勤を開始した。連絡を受けた最寄りの支部会員は、直ちにバックホウやホイールローダーを現場に派遣して、現場で立ち往生していた事故車両を迅速に移動し、事故の収束に貢献した。

同支部による迅速な対応に対して、東近江土木事務所より感謝状が贈られた。



立ち往生した大型トラック



事故車両の移動

(2) 防災支援活動

事例 A2-01 : 山梨県

ドローンによる法面危険箇所の点検活動（山梨県建設業協会青年部会市川分会）

法面保護として広く普及しているモルタル吹付工は、施工開始からほぼ 50 年が経過し、老朽化による剥落やモルタル吹付背面の空洞化による崩落などの問題が発生している。

山梨県建設業協会青年部会市川分会では、毎年、町内の危険箇所での点検活動を行っているが、平成 28 年度からは、マルチコプター（ドローン）による「老朽法面熱赤外線調査」を導入することにした。

この調査は、ドローンに搭載した熱赤外線カメラで、日中と夜間にモルタル吹付表面を撮影し、その温度差画像から内部の空洞状況を推定する非破壊検査である。

平成 28 年 11 月 1 日に実施したデモ飛行では、調査方法の有効性が実証されるとともに、短時間で実施可能であり、特に山岳地域でメリットが大きいことが確認できた。

同協会では、防災、減災への新たなアプローチとして、また発注者への有効な情報提供手段としても期待できると考えている。



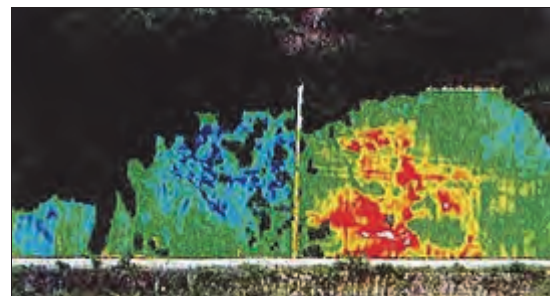
ドローンによる法面調査のデモ飛行



ドローンによる法面調査システムの構成



法面の可視画像



熱赤外線差画像（着色部が空洞）

(3) 地域活性化への取組

事例 A3-01：北海道

「レンガに刻む私のまち」記念事業の実施（（一社）札幌建設業協会）

札幌建設業協会及び北海道建設業協会は、平成 28 年に創立 100 周年を迎えたことから、これを記念して「レンガに刻む私のまち」事業を共同実施した。

この事業は、北海道内の全 179 市町村の小学生に、まちの名前や象徴をレンガに刻んでもらい、これを用いて観光名所である北海道庁前庭（アプローチ部分）を整備することで、道内市町村をPRするとともに、子供たちにまちづくりやものづくりに興味を持ってもらおうと企画された。

平成 28 年 10 月 22 日、北海道知事や札幌市副市長など多くの関係者の出席のもと、レンガ舗装の完成セレモニーが行われ、同協会に対して知事から感謝状が贈られた。

今回整備した 13,500 個のレンガのうち、2,000 個は小学生が刻んだデザインレンガであり、これによって北海道庁の赤レンガ庁舎の魅力がさらに増すことが期待されている。

同協会は、今後もこうした事業を通じて、地域の活性化に貢献したいと考えている。



北海道庁前庭のレンガ舗装



小学生によるレンガのデザイン



まちの名前が刻まれたレンガ



レンガ舗装の完成セレモニー



自分が刻んだレンガと記念撮影

(4) 環境美化・保全活動

事例 A4-01：福島県

「道路ふれあい月間」の道路清掃美化活動（福島県建設業協会いわき支部）

福島県建設業協会いわき支部は、安全で快適な道路環境の保持と正しい利用を図るため、昭和 56 年より毎年、「道路ふれあい月間」の 8 月に道路清掃美化活動を行っている。

平成 28 年度は、お盆の帰省や観光でいわき市を訪れた人々が快適に道路を走れるよう、七夕祭りや花火大会などが終わる 8 月 10 日に実施した。当日は、行政や関係団体を含め約 700 人が参加して、平、小名浜、勿来など 9 地区でゴミ拾い、草刈り、枝払いを行った。

同支部では、この活動をさらに拡大して多くの市民に参加してもらい、自らの手でまちをきれいにすることで環境美化に対するモラルの向上を図っていきたいと考えている。



道路側溝の清掃



沿道のゴミ拾い

事例 A4-02：群馬県

河川清掃美化活動（(一社)群馬県建設業協会館林支部）

群馬県建設業協会館林支部は、平成 11 年より、館林市及び邑楽郡の河川協会員とともに管内主要河川の清掃美化活動を行っている。

平成 28 年度は、11 月 24 日、地元自治体職員を含めた総勢 64 人が参加して、谷田川、板倉川、多々良川など 22 か所で清掃活動を行った。当日は雪が降る中、流れ着いたゴミの回収、河川敷や堤防、堰周辺のゴミ拾いなど、安全に注意を払いながら慎重に作業を進めた。

18 回目となるこの活動は、協会及び関係団体の恒例行事となっており、平成 27 年には同支部の多年にわたる貢献が評価され、群馬県知事より表彰状が贈られた。



河川ゴミの回収



堰周辺のゴミ拾い

事例 A4-03 : 京都府

「桂川流域クリーン大作戦」への参加（京都府建設業協会京都支部）

京都府建設業協会京都支部は、地元の「桂川流域クリーン大作戦」に毎年参加している。

「桂川流域クリーン大作戦」は、環境保全団体や自治体、企業などで構成され地域住民とも連携した「桂川流域クリーンネットワーク」が主催する河川美化活動である。

10回目となる平成28年度は、2月12日、寒空の下総勢1,880人が参加して行われた。同支部からも約30人の精鋭部隊が防災ベストを着用して参加し、松尾橋上流右岸の嵐山付近までの担当エリアで、河川敷に捨てられた空き缶やペットボトルなどを拾い集めた。

同支部は、こうした活動に積極的に参加して多くの人々と力を合わせることで、河川環境保全の機運が盛り上がり、インフラ整備への理解が深まることを願っている。



「桂川流域クリーン大作戦」



回収したゴミ

事例 A4-04 : 京都府

道路「クリーン作戦」の実施（京都府建設業協会相楽支部）

京都府建設業協会相楽支部では、平成9年度より、「道路ふれあい月間」の8月に、会員企業112社の協力の下、管内主要道路の「クリーン作戦」を実施している。

平成28年は、8月27日、会員20人が参加して、西部地域の学研都市周辺の府道往復4kmの「クリーン作戦」を実施し、沿道に捨てられたペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻等、2トトラック2台分のゴミを回収した。

同支部は、この活動が、地域住民の暮らしを守る地元建設業への理解を深めるとともに、住民の「ゴミを捨てない」運動のきっかけになることを願っている。



府道の「クリーン作戦」



回収したゴミ

事例 A4-05 : 山口県

島の玄関口の環境美化活動（山口県建設業協会大島支部）

山口県建設業協会大島支部では、県内屈指の観光スポットである周防大島の玄関口となる地域で、平成 10 年より、道路や河川清掃などの環境美化活動を実施している。

平成 28 年度は、5 月 27 日、会員企業より 24 人が参加して、周防大島と本州とを結ぶ大島大橋の町側斜面（約 500 ㎡）で、生い茂った草木の伐採やゴミの収集を行った。回収した 2 t トラック約 4 台分のゴミは指定場所に運び、分別処理した。

同支部は、環境美化活動は地域をきれいにするだけでなく、道路等の現状を把握でき、地域との繋がりを深めるきっかけともなると考え、今後も継続したいとしている。



斜面の草木伐採



刈り取った草の運搬

(5) 建設業ふれあい活動

事例 A5-01 : 青森県

「川でふれあい建設フェア」の開催（(一社)青森県建設業協会中弘支部・南黒支部）

青森県建設業協会中弘支部及び南黒支部は、平成 26 年より、地元弘前市の岩木川河川敷で「川でふれあい建設フェア」を開催している。

これは、子供たちに社会資本整備の大切さを知ってもらい、建設業をもっと身近に感じてもらおうことで、若手の建設業離れに歯止めをかけようと企画されたイベントで、来場者は年々増加している。

平成 28 年度は、7 月 16 日、岩木川沿いに整備された弘前水辺プラザで開催され、約 700 人の親子連れで賑った。

会場では、特設プールでの魚のつかみ獲り大会や、バックホウ、タイヤショベル、高所作業車などの試乗体験が人気を集めた。「ものづくり体験コーナー」では、大工体験（椅子製作）、左官体験、塗装体験、ガラス加工体験、畳でコースター作りなど、趣向を凝らしたコーナーが設けられた。

同支部では、このイベントを通じて一人でも多くの子供たちが建設業に興味を持ってくれることを願っている。



魚のつかみ獲り大会



高所作業車試乗体験



重機試乗体験



大工体験（椅子製作）



コテを使って左官体験

事例 A5-02 : 岩手県

「二十歳の君へ」タイムカプセル事業の実施（岩手県建設業協会大船渡支部青年部会）

岩手県建設業協会大船渡支部青年部では、東日本大震災が発生した平成 23 年より、管内の小学 6 年生を対象に「二十歳の君へ」と題したタイムカプセル事業を実施している。

これは、被災地の子供たちに未来を思い描いてもらい、自分の将来像を今後の目標にしておもらおうと始めた事業で、平成 28 年度は、管内 16 校の 6 年生 322 人が対象となった。

今回は、震災発生の翌月に入学した児童が対象であり、集められたカプセルは支部会館で大切に保管され、平成 36 年に各市町村で行われる成人式で開封される計画である。

同支部は、本事業を通じて、震災で多くの辛い経験をした子供たちの成長を見守っていきたいと考えている。



支部に集められたタイムカプセル

事例 A5-03 : 長野県

高校生の現場実習と現場見学会の開催（長野県建設業協会須坂支部）

長野県建設業協会須坂支部では、平成 22 年より、地元の須坂園芸高校と須坂創成高校の生徒を対象に、現場実習と現場見学会を開催している。

平成 28 年度は、5 月 31 日、須坂園芸高校造園科 3 年生 41 人を対象に「コンクリート土間・コンクリート平板作成」の現場実習を行い、生徒たちは、型枠組立て、鉄筋結束、コンクリート打設、金コテ仕上げまでの作業を体験した。

7 月 27 日には、須坂創成高校環境造園科 2 年生 27 人が参加して、南長野運動公園総合球技場のピッチ及び芝圃場整備工事と、国道 403 号線道路拡幅及び跨線橋工事の現場見学会を開催した。生徒たちは、建設現場を興味深く見学するとともに、長野市と須坂建設事務所の担当者からの説明に熱心に耳を傾けていた。

同支部では、地元建設業に就職する卒業生が減少する中、今後もこの取組みを継続し、若手技術者確保につなげたいと考えている。



土間コンクリート打設



コンクリート平板型枠組立て

事例 A5-04 : 長野県

高校生の測量実習と現場見学会の開催（長野県建設業協会中高支部）

長野県建設業協会中高支部では、平成 23 年より、地元の中野立志館高校の建設系学科で学ぶ生徒を対象とした測量実習と現場見学会を開催している。

平成 28 年度の測量実習は、9 月 6 日に行われ、3 年生 17 人がトータルステーションを用いた測量と丁張り掛けを体験した。現場見学会は、1 回目が 6 月 17 日、3 年生 18 人が橋梁上部工と工場新築工事を、2 回目は 10 月 12 日、2 年生 13 人が橋梁上部工と道路新設工事を見学した。いずれも供用開始前にしかできない貴重な体験であった。

参加者の中には地元就職を希望している生徒も多く、建設業への入職をアピールする良い機会となっており、同支部は、今後もこの取組みを継続したいとしている。



トータルステーションによる測量実習



橋梁上部工の現場見学

事例 A5-05 : 石川県

「小学生の見た建設の絵」コンクールの開催（(一社)羽咋郡市建設業協会）

羽咋郡市建設業協会では、平成 16 年より、羽咋郡市内の小学生を対象とした「小学生の見た建設の絵」コンクールを開催している。

これは、建設現場で働く人々の姿を、子供たちの目を通して描いてもらうことで、建設業を身近に感じ、興味をもってもらおうと企画した催しであり、平成 28 年度は 11 校から 114 点の応募があった。審査の結果入選した 52 作品は、各地区の施設で展示するとともに協会ホームページで紹介したほか、カレンダーとしても配布し、大好評であった。

同協会では、学校行事としても定着したこの活動を、今後も継続したいと考えている。



入選作品の展示



協会長賞受賞作品

(6) 建設業のイメージアップ・広報活動

事例 A6-01：岩手県

機関紙「すこっぷ」による情報発信活動

(岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会釜石支部)

岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会釜石支部は、建設業で活躍する女性たちの活動をPRするための機関紙「すこっぷ」を発行し、会員や行政機関等に広く配布している。

同支部は、釜石地域の建設業に従事する女性を中心となって、平成6年に設立した団体で、情報交換をはじめ、女性労働者の地位向上に向けた様々な活動を展開している。

機関紙「すこっぷ」は、平成12年に創刊され、東日本大震災で一時中断となったが、翌平成24年には、震災体験や会員の活動、思いを綴った「すこっぷ第10号—震災体験集—」として再開された。歴代支部長のあいさつや、当時の様々な情報が掲載されており、釜石地域の女性労働者を知る貴重な資料となっている。また、今後の女性労働者の確保、若年者に対する広報として行政機関からも高く評価されている。



機関紙「すこっぷ」第11号

事例 A6-02：群馬県

ゆるキャラ「ぐんケンくん」による広報活動（(一社)群馬県建設業協会）

群馬県建設業協会では、建設業のイメージアップを図り若年層の関心を高めようと、平成26年より、マスコットキャラクター「ぐんケンくん」による広報活動を行っている。

いわゆる「ゆるキャラ」の活用は、建設関係団体としては全国初の試みであり、当初は会員の活動支援が中心であったが、現在では、地域のイベントでも幅広く活躍している。また、「ぐんケンくん」ペーパークラフトを制作して、県内の幼稚園・保育園や各種イベントで配布しているほか、ぬいぐるみや「ぐんケン体操」のDVD/CDも販売されている。

同協会は、「ぐんケンくん」の活躍が建設業の人気に繋がることを期待している。



ゆるキャラ「ぐんケンくん」



「ぐんケンくん」ペーパークラフト

事例 A6-03 : 神奈川県

「かながわ建設ガイダンスセミナー」の開催（（一社）神奈川県建設業協会）

神奈川県建設業協会は、建設業の役割とその魅力を高校生に分かりやすく伝え、将来の進路選択に役立ててもらおうことを目的に、平成 26 年より、「かながわ建設ガイダンスセミナー」を開催している。

平成 28 年度は、7 月 11 日、戸塚区民文化センターにおいて、県内工業系高校建設系学科の生徒約 400 人を対象に、「最近の災害に学ぶ～命と社会を守る建設業の使命と責任～」と題した基調講演、若手技術者等によるパネルディスカッション「建設業の魅力って、こうなんです！」などが行われた。高校生からの質問コーナーでは、就職に向けた準備や女性の入職等についての質問に、パネラーが丁寧に回答した。

同協会は、このセミナーを通じて建設業をより深く理解してもらいたいと考えている。



パネルディスカッション



満員となった会場

事例 A6-04 : 山梨県

建設業のパネル展示と献血活動（山梨県建設業協会青年部会甲府分会）

山梨県建設業協会青年部会甲府分会は、建設業のイメージアップを図るため、平成 27 年より年 1 回、献血活動と併せて建設業のパネル展示を行っている。

平成 28 年度は、12 月 3 日、イオンモール甲府昭和のイベント会場に献血コーナーを設け、親子連れや買物客に献血への協力を呼び掛けて、約 100 人の参加を得た。同時に会場の一面では、建設業の役割や活動を PR するポスターや写真、パネルなどを展示した。

同会は、この活動により建設業の「命の架け橋」としての役割を PR したいとしている。



展示パネルの説明



献血活動

(7) その他

事例 A7-01：千葉県

鳥インフルエンザ防疫活動（千葉県建設業協会八日市場支部）

平成 29 年 3 月 24 日、千葉県旭市で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認された。

千葉県建設業協会八日市場支部は、第一報が入った 23 日夕刻、県との協定に基づき初動体制を整え、翌日直ちに防疫措置を開始した。現地は場所が狭く、地盤も軟弱で湧水が激しく、作業は困難を極めたが、作業員延べ 57 人と重機 5 台が昼夜を問わず掘削、埋却、残餌処分等に従事した結果、発生後 72 時間以内に防疫措置を完了することができた。

同支部は、今後も「地元の建設企業がしっかりと地域を守っている」ことを示していきたいとしている。



処分鶏の投入



消毒用石灰散布

事例 A7-02：新潟県

鳥インフルエンザ防疫活動（(一社)新潟県建設業協会村上支部）

平成 28 年 11 月 29 日、新潟県関川村で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、県は対策本部を設置して、対象施設の鶏 31 万羽の処分等の防疫措置を決定した。

新潟県建設業協会村上支部は、県との協定に基づき、直ちに処分鶏の運搬・埋却作業を開始した。作業には会員 16 社、延べ 521 人が従事し、多くの資機材を投入して、24 時間体制で埋却作業に努めた結果、7 日後には全埋却物の投入及び埋戻しが完了した。

同支部では、今後も地域建設業の組織力を生かして、こうした活動に積極的に取り組むことで、地域の安全・安心に貢献したいと考えている。



埋却溝の掘削



処分鶏の投入

事例 A7-03 : 新潟県

鳥インフルエンザ防疫活動（（一社）新潟県建設業協会上越支部）

平成 28 年 11 月 30 日、新潟県上越市で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、県は、対象施設の鶏 23 万羽の処分や消毒ポイントの設置等の防疫措置を決定した。

新潟県建設業協会上越支部は、県との災害協定に基づき、会員企業から作業員 17 名と重機 4 台を手配し、12 月 2 日から埋却溝の掘削作業に着手した。防護服を着用しての作業は困難を極めたが、作業員やオペレーターは次々と処分される鶏の埋却と掘削に昼夜を問わず専念し、5 日後の 12 月 6 日には全ての作業が完了した。

同支部では、今後も建設業の組織力を生かして、地域に貢献したいと考えている。



埋却溝のシート張り



処分鶏の投入

事例 A7-04 : 岐阜県

鳥インフルエンザ防疫活動（（一社）岐阜土木工業会）

平成 29 年 1 月 14 日、岐阜県山県市で、県内では初めての高病原性鳥インフルエンザの発生が確認された。

同市を所管する岐阜土木工業会（岐阜県建設業協会正会員）は、県からの要請を受け、処分鶏 8 万羽の埋却作業を開始した。発生日が休日、かつ前日からの降雪という厳しい条件の中、会員企業は昼夜を問わず懸命に作業を進め、72 時間以内に全作業を完了させた。

鳥インフルエンザの感染拡大を防いだ同会の迅速かつ的確な対応に対して、岐阜県知事より感謝状が贈られた。



降雪の中での埋却溝の掘削



処分鶏の投入

事例 A7-05 : 佐賀県

鳥インフルエンザ防疫活動（（一社）佐賀県建設業協会）

平成 29 年 2 月 4 日、佐賀県江北町で鳥インフルエンザの発生が確認された。

佐賀県建設業協会は、2 年前の有田町での発生時の教訓から、県と防疫協定を締結しており、これに基づき、地元の杵島支部が埋却作業と近隣 2 か所の消毒ポイントの設置運営を、その他の 7 支部が一般道路 16 か所の消毒ポイントを担当する体制で対応した。



埋却溝の掘削



処分鶏の投入

処分鶏 7 万羽の埋却作業には延べ 160 人が従事し、感染確定から約 49 時間で防疫措置を完了した。

県内 16 か所の消毒ポイントでは、その後も 23 日間、延べ 2,000 人が消毒作業を続けたが、積雪や路面凍結による交通障害・安全対策にも注意を払う必要があった。

同協会は、今後も鳥インフルエンザが発生することを想定し、今回の課題を精査してよりスムーズな対応を図りたいと考えている。



消毒ポイントでの作業

事例 A7-06 : 宮崎県

鳥インフルエンザ防疫活動（高鍋地区建設業協会）

宮崎県では、平成 28 年 12 月に川南町で、平成 29 年 1 月に木城町で鳥インフルエンザの発生が確認された。

両地区を所管する高鍋地区建設業協会は、迅速な対応を行い、川南町の 12 万羽、木城町の 16 万羽の埋却処分を、感染確定から約 40 時間で完了させた。

同協会は、過去の尊い経験から防疫への高い使命感があり、それが今回の迅速な対応につながった。



埋却溝の掘削

3. 3 会員企業の活動事例

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、日頃から地域の活性化への取組、環境美化・保全活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれ、建設業のイメージアップにつながっています。

平成 29 年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 21 事例を紹介します。

No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	埼玉県	(株)サンセイ	土砂災害の応急復旧活動
B1-02	滋賀県	(株)ステップ	豪雪時の所管区域を超えた除雪協力
B2-01	福島県	(株)武田工務店	「逢瀬川ふれあい通り」への協力
B2-03	富山県	新栄建設(株)	地域行事への協力による活性化支援
B2-04	富山県	安達建設(株)	文化財修復工事現場見学会の開催
B2-05	福井県	(株)松田(幸)組	海水浴場の活性化による観光振興支援
B3-01	北海道	西岡建設(株)	自然公園の環境美化活動
B3-02	岩手県	成和建设(株)	「豊沢川クリーン作戦」への参加
B3-03	宮城県	(株)佐藤建設	道路の「スマイルロードサポーター」活動
B3-04	宮城県	(株)只野組	河川堤防の清掃奉仕活動
B3-05	山形県	(株)マルゴ	国道駐車帯の早朝クリーン作戦
B3-06	茨城県	菅原建設(株)	漁港の清掃奉仕活動
B3-07	群馬県	瑞穂建設(株)	自治会と連携した環境美化活動
B3-08	神奈川県	(株)山善	校庭・園庭の美化活動
B3-09	神奈川県	国土開発工業(株)	国道の清掃美化活動
B4-01	福島県	(株)福産建設	特別養護老人ホームでの清掃奉仕活動
B4-02	静岡県	井上建設(株)	献血活動と社会福祉施設への協力活動
B4-03	愛知県	矢作建設工業(株)	自社施設による視覚障がい者体験会の開催
B4-04	愛知県	(株)近藤組	防犯・交通安全啓発用品の寄贈
B5-01	宮城県	(株)佐元工務店	自社屋内外での「ふれあい大感謝祭」の開催
B5-02	滋賀県	豊栄建設(株)	「ロードトレイン祭」での重機試乗体験実施

(1) 災害復旧支援活動

事例 B1-01 : 埼玉県

土砂災害の応急復旧活動 ((株)サンセイ)

平成 28 年 8 月 2 日、埼玉県秩父市の県道 210 号線で大規模な土砂崩れが発生し、中津川集落 28 世帯と、中津川キャンプ場及びびこまどり荘の宿泊客 143 人が孤立状態となった。

(株)サンセイは、秩父県土整備事務所の要請を受け、直ちに現地調査を行い、夜明けを待って堆積土砂の撤去作業を開始した。

同社の懸命な作業によって、3 日午後 3 時には、暫定的な自動車通行路が確保されて孤立状態は解消され、宿泊客の帰宅が可能となった。さらに、午後 5 時には片側交互通行により通行止めは解除され、翌 4 日午後 5 時、発生後 45 時間あまりで、県道は全面復旧となった。



土砂に埋もれた県道 210 号線



堆積土砂の撤去作業



復旧作業完了

事例 B1-02 : 滋賀県

豪雪時の所管区域を超えた除雪協力 ((株)ステップ)

平成 29 年 1 月 24 日、滋賀県の東近江地域は、記録的な大雪に見舞われ、国道 421 号線の山間部において、県が貸与したブルドーザーでは除雪が困難な状況となった。

雪が比較的少なかった湖北地域に所在する(株)ステップは、長浜土木事務所木之本支所を通じて、ロータリー除雪車の応援要請を受け、直ちにオペレーターと助手の 2 人を派遣した。

土地勘のない場所での除雪車の自走移動には苦勞したが、現地の建設会社の協力もあり、4 日間で除雪作業を無事完了することができた。同社の貢献に対して、東近江土木事務所より感謝状が贈られた。



ロータリー除雪車による除雪作業

(2) 地域活性化への取組

事例 B2-01 : 福島県

「逢瀬川ふれあい通り」への協力 ((株)武田工務店)

(株)武田工務店は、平成3年より毎年数回、郡山市の逢瀬川で清掃活動を行っている。また、平成14年からは、川を学び、川に親しむイベント「逢瀬川ふれあい通り」に参加し、会場設営、資機材の搬入、草刈り、音響操作などに全社を挙げて協力している。

年4回開催される「逢瀬川ふれあい通り」は、逢瀬川での生物観察、カヌー体験をはじめ、地元の小・中学生による水質浄化の研究発表、絵の展示、音楽発表など、川をテーマとした様々な企画が話題を呼び、今では地域一体型の活動として定着している。

同社は、環境保全の原点である河川愛護を通じて、地域の活性化を図りたいとしている。



逢瀬川でのカヌー体験



川の生物観察

事例 B2-03 : 富山県

地域行事への協力による活性化支援 (新栄建設(株))

新栄建設(株)は、地域との繋がりを大切に考え、中学生の職場体験学習、道路清掃活動などとともに、様々な地域行事に積極的に参加している。

毎年7月下旬に地元立山町で開催される「立山まつり」では、ダーツの夜店を出店し、数少ない遊べるお店として賑わいをみせている。また、平成28年度には、ダーツに参加した小学生に、建設業の役割を知ってもらおうと、全国建設業協会が作成したリーフレット「一緒に知ろう！建設ってどんなしごと？」を進呈した。

同社は、今後もこうした活動を継続して、地域の活性化を支援したいと考えている。



ダーツの夜店



リーフレットの進呈

事例 B2-04 : 富山県

文化財修復工事現場見学会の開催（安達建設(株)）

安達建設(株)は、平成 26 年より、自社が手掛ける南砺市指定文化財「城端別院善徳寺」修復工事の現場見学会を、地域イベントとの協働で開催している。

平成 28 年は、10 月 15・16 日、地元商工会が主催する「ふるさと寺子屋」の一環として、庫裏・台所門の修復現場見学とともに、工事で設置したかまどを使った薪割り体験、かまど炊飯体験を企画し、先人の知恵や苦勞を子供たちに体験してもらった。

今後は、庫裏のかまど、囲炉裏、大広間などを地域の体験学習の場として活用できるよう整備を進めることで、市民のお寺として活性化を図りたいとしている。



台所門の修復現場見学



かまど炊飯体験

事例 B2-05 : 福井県

海水浴場の活性化による観光振興支援（(株)松田(幸)組）

(株)松田(幸)組は、平成 20 年より、福井市を代表する海水浴場の一つ「鷹巣海水浴場」の活性化を図るため、様々な活動を行っている。

毎年海開き前後に、観光協会及び自治会と協力して砂浜の清掃を行い、海水浴シーズンには 3 回にわたってハマグリ（ハマグリ）の放流を行うことで、海水浴場としての魅力を高めている。

平成 28 年には、地元公民館と連携して、海水浴場に設置された離岸堤や消波ブロックの構造と役割をテーマとした、小学生・高校生向けの現場見学会を開催した。

同社は、これからも地域活性化に繋がる活動を積極的に行うことで、地域との絆を大切にしていきたいと考えている。



鷹巣海水浴場の砂浜清掃



消波ブロックの模型解説

(3) 環境美化・保全活動

事例 B3-01 : 北海道

自然公園の環境美化活動 (西岡建設(株))

西岡建設(株)は、平成 21 年より、帯広市郊外の「ポロシリ自然公園」及び周辺の清掃、園路の補修、案内看板の修繕などの環境美化活動を実施している。

同社が整備事業に携わった「ポロシリ自然公園」は、オートキャンプ場、自然加工体験施設、パークゴルフ場などがあり、十勝の観光拠点としての役割を果たしている。

平成 28 年は、5 月 27 日に 28 人が参加して公園内や近隣の拓成湖畔の清掃を行い、6 月 28 日にはオートキャンプ場のテント設営位置杭の修繕を行った。

同社の観光振興への貢献に対して、平成 24 年、帯広市長から感謝状が贈られている。



拓成湖畔の清掃



テント設営位置杭の修繕

事例 B3-02 : 岩手県

「豊沢川クリーン作戦」への参加 (成和建设(株))

成和建设(株)は、平成 15 年より、花巻市の豊沢川活性化・清流化事業推進協議会が主催する「豊沢川クリーン作戦」に積極的に参加している。

第 23 回「豊沢川クリーン作戦」は、平成 28 年 8 月 7 日、約 600 人の花巻市民が参加して開催され、同社からも従業員と家族約 60 人が参加した。

同社では、当初、リサイクル部(現：環境部)の数名程度が参加するに過ぎなかったが、毎年社内に手作りポスターを掲示し、朝礼で参加の経緯や意義を説明するなどした結果、参加者は年々増加し、今では家族も参加する夏の恒例行事として定着している。



「豊沢川クリーン作戦」

事例 B3-03 : 宮城県

道路の「スマイルロードサポーター」活動 ((株)佐藤建設)

(株)佐藤建設は、CSR マネジメントの一環として、社内に「環境保全委員会」を組織し、平成 18 年より、地元角田市の江尻第 3 排水機場の草刈り・清掃活動(年 4 回)とともに、国道・県道の「スマイルロードサポーター」活動(年 2 回)を実施している。

「スマイルロードサポーター」は、一定の道路区間における除草や清掃などの環境美化活動を行うボランティア団体等を宮城県が認定するもので、同社は国道 349 号線、県道角田柴田線など 5.1 km の区間を担当している。

同社は、こうした活動を手始めに環境保全への取組みを加速させたいと考えている。



国道 349 号線のゴミ拾い



江尻第 3 排水機場の草刈り

事例 B3-04 : 宮城県

河川堤防の清掃奉仕活動 ((株)只野組)

(株)只野組は、平成 18 年より、登米市の旧北上川堤防の清掃奉仕活動を実施している。

平成 28 年は、炎天下の 7 月 30 日、関連会社を含めた総勢約 70 名が 3 班に分かれて、豊里町二ツ屋から豊里町芝下までの旧北上川堤防約 6 km の区間で、ペットボトル、空き缶、弁当ゴミなどを分別しながら拾い集めた。

旧北上川堤防は、散歩やパークゴルフを楽しむ人々などの生活道路として、多くの市民が利用している。同社は、そうした地域の人々への感謝の気持ちを込めるとともに、社員一人ひとりの環境美化意識の向上を目指して、今後もこの清掃奉仕活動を継続し、拡大していきたいとしている。



活動前のミーティング



旧北上川堤防のゴミ拾い

事例 B3-05 : 山形県

国道駐車帯の早朝クリーン作戦 ((株)マルゴ)

(株)マルゴは、平成 18 年より、地域奉仕活動の一環として、鶴岡市内の国道 7 号線沿いの駐車帯で、早朝クリーン作戦を展開している。

平成 28 年は、10 月 14 日、温海本社と鶴岡本社に勤務する社員 35 人が、数台の自家用車と自社トラックに分乗して鶴岡市の由良坂駐車帯に集合し、午前 6 時、2 班に分かれて新潟県境までの駐車帯の清掃活動を開始した。各人が拾い集めたペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻などは、分別してビニール袋に入れて一か所にまとめ、産廃処理業者が引き取って適正に処分された。

同社は、この活動が国道を通行するドライバーのマナー向上に繋がることを期待して、今後も早朝クリーン作戦を継続したいと考えている。



早朝クリーン作戦の集合



駐車帯周辺のゴミ拾い

事例 B3-06 : 茨城県

漁港の清掃奉仕活動 (菅原建設(株))

菅原建設(株)は、長年にわたって那珂湊漁港の清掃奉仕活動を継続している。

創業 125 周年を迎える同社は、北海道での創業以来、全国各地で港湾工事に携わってきたが、昭和 50 年に本店を水戸市に移転したことを機に、整備に関わった那珂湊漁港で、地域への恩返しをしたいと考え、港を美しく保つための清掃活動を思い立った。

年間を通じて清潔さが求められる漁港であることから、清掃活動は季節ごとに年 4 回実施している。平成 28 年度の実績は次の通りである。

春 : 5 月 16 日、参加者 36 人

夏 : 8 月 1 日、参加者 23 人

秋 : 11 月 14 日、参加者 20 人

冬 : 2 月 16 日、参加者 24 人

同社は、地域の美化とともに、漁港を利用する人々の環境意識が高まることを願って、今後もこの活動を継続したいとしている。



那珂湊漁港の清掃奉仕参加者 (春の清掃)

事例 B3-07：群馬県

自治会と連携した環境美化活動（瑞穂建設(株)）

瑞穂建設(株)は、平成 22 年より、安全衛生準備月間である 9 月の第 3 土曜日に、会社周辺の道路で草刈り・ゴミ拾い、あじさいの植樹などの環境美化活動を実施している。

地域の安全と美しい環境を守ろうと始めた自主活動であるが、近年は、地元自治会と連携して、住民から要望が出ている箇所を重点に活動範囲を広げている。

同社は、社会基盤の整備とともに家庭の生活基盤を支えていくことで、地域に愛され頼られる建設業を目指したいと考えている。



道路の草刈り清掃活動

事例 B3-08：神奈川県

校庭・園庭の美化活動（(株)山善）

(株)山善は、平成 25 年より毎年、8 月最終土曜日に、地元清川村の緑中学校、同小学校及び幼稚園で、校庭・園庭の美化活動を実施している。

平成 25 年夏、緑小学校屋上の防水工事に携わった同社は、工事を進めるうちに、夏休みの間放置されている雑草が校庭の隅や校舎の影で大きく成長し、取り巻く木々も校庭に覆いかぶさるように伸びていることに気が付いた。そこで、学校及び教育委員会と協議して、毎年新学期前に、校庭・園庭の除草や伐採、側溝の清掃、砂場の整備などの作業を、同社が奉仕活動として行うことにした。平成 28 年度は、全社員のほか、小学校の P T A 及び清川村の「親父の会」の有志も加わって、草刈りや樹木伐採、砂場の整備に汗を流した。

同社は、新学期を迎える子供たちの笑顔を思いながら、この活動を続けたいとしている。



小学校の樹木伐採



幼稚園の砂場整備

国道の清掃美化活動（国土開発工業（株））

国土開発工業（株）は、平成 23 年より、関東地方整備局横浜国道事務所との間で締結されたボランティア・サポート・プログラムに基づき、毎月第 1 土曜日に道路の清掃美化活動「国土クリーンアクション」を実施している。

これは、スカイブルーのブルゾンと帽子を着用した約 30 人の社員が、「みんなの道路キレイにしよう」を合言葉に、歩道の清掃や植栽部の除草作業を行う活動で、活動場所は、通勤や通学、買い物などの人通りが多い国道 246 号厚木市水引交差点付近としている。

歩道の清掃では、歩行者の安全・安心を確保するため、空き缶やペットボトルはもちろん、ガラス片や小さなボルト等まで見逃さずに拾い集めるよう心掛けている。夏季の除草作業では、大量に発生する雑草の刈り取りに汗を流していると、沿道の住民や歩行者からねぎらいの言葉を掛けられることも多い。

同社は、地域一体型の清掃活動とともに、今後は、粗大ゴミ等の不法投棄をなくすため月 1 回の監視活動を行いたいと考えている。



歩道ゴミの回収



植栽部の除草作業



道路美化の啓発のぼり旗



ゴミの選別と積み込み

(4) 社会福祉活動

事例 B4-01：福島県

特別養護老人ホームでの清掃奉仕活動（株）福産建設

（株）福産建設は、毎年開催している安全衛生大会に先立ち、協力会社とともに、福島県石川郡の5か所の特別養護老人ホームと長生園で清掃奉仕活動を実施している。

各施設での作業内容は、窓口である社会福祉法人石川福祉会に事前に確認してもらい、それぞれ10人前後の社員が、必要な資機材を持ち込んで作業に当たることになっているが、各施設にはできるだけ同じメンバーが出向くことで、施設とのコミュニケーションの円滑化を図っている。

平成28年は、10月7日、各施設周辺の草刈りをはじめ、側溝の土砂上げ、庭木の剪定、車椅子の清掃、障子の張替えなどの作業を行った。

同社は、今後もこうした社会福祉の取組に力を入れていく方針である。



園庭の草刈り（たまかわ荘）



車椅子の清掃（ふるとの荘）

事例 B4-02：静岡県

献血活動と社会福祉施設への協力活動（井上建設（株））

井上建設（株）は、平成3年より3月と9月の年2回、社員、協力業者をはじめ近隣住民にも協力を呼びかけて、献血活動を実施するとともに、社会福祉施設への各種の協力活動を行っている。

平成28年度の献血活動は、9月26日に15人、3月27日には19人の協力が得られた。献血した人には、同社より粗品（卵、ティッシュペーパー）を進呈した。

社会福祉施設への協力活動としては、ボランティア団体への使用済み切手、ベルマークの収集協力のほか、社会福祉協議会へのペットボトルキャップの収集協力を継続している。

献血の案内

事例 B4-03 : 愛知県

自社施設による視覚障がい者体験会の開催 (矢作建設工業(株))

矢作建設工業(株)は、平成 29 年 2 月、自社が保有する鉄道技術研修センターに設けられた実際の線路やホームを用いて、視覚障がい者の鉄道施設体験会を開催した。

同センターでは、線路、ホーム、踏切、跨線橋、トンネルなどを忠実に再現した屋外研修エリアで、以前から高校生や小中学生向けの見学会や体験会が実施されてきた。

今回の体験会は、ホーム転落事故が相次いだことを受けて開催され、視覚障がい者 6 人を含む 16 人が参加して、ホームや踏切の構造、非常時の対処方法などを体験した。

同社は、今後も地域の支援団体や福祉協会などと連携して、随時この体験会を開催し、障がい者の安全に役立ててもらいたいとしている。



ホームでの歩行体験



踏切構造の説明

事例 B4-04 : 愛知県

防犯・交通安全啓発用品の寄贈 ((株)近藤組)

(株)近藤組は、高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくりの一助として、平成 27 年より、各種の防犯・交通安全啓発用品を地元の福祉団体や交通安全協会に寄贈している。

平成 27 年は、1 月に振り込め詐欺防止の標語入りカード型ルーペ 9 千個を刈谷市老人クラブ連合会に、10 月には高齢者に反射材着用を呼びかける交通安全定規 5 千個を刈谷市社会福祉協議会に寄贈した。

平成 28 年は、11 月に防犯・交通安全標語入り「のぼり旗」6 種類 84 本を市内のスーパーや交通安全協会刈谷支部などに寄贈した。

同社のこうした活動に対して、刈谷市社会福祉協議会、愛知県刈谷警察署から感謝状が贈られている。



防犯・交通安全のぼり旗

(5) 建設業ふれあい活動

事例 B5-01 : 宮城県

自社屋内外での「ふれあい大感謝祭」の開催 ((株)佐元工務店)

(株)佐元工務店は、平成 11 年の社屋移転をきっかけに、翌 12 年より毎年 11 月 3 日、地域の人々や取引先を招待して、自社屋内外で「ふれあい大感謝祭」を開催している。

祭りの出し物の企画・運営から、出店依頼、チラシ配布まで、その年に選出された実行委員が中心となり全社員で行っている。平成 28 年は、地域団体によるすずめ踊りの演舞、工作コーナー、いも煮・綿あめの出店、ビンゴゲームなどで来場者に楽しんでもらった。

同社は、このイベントが地域の人々の親睦の場として潤滑油の役割を果たすとともに、これを継続することで、社員の地域への愛情と責任感が高まることを願っている。



すずめ踊りの演舞



親子で楽しむ工作コーナー

事例 B5-02 : 滋賀県

「ロードトレイン祭」での重機試乗体験実施 (豊栄建設(株))

豊栄建設(株)は、地域の人々とふれあい、建設業を少しでも身近に感じてもらうと、平成 15 年より、「長浜ロードトレイン祭り」で建設重機の試乗体験を実施している。

この祭りは、ロードトレインをはじめとした各種の車両に触れて、乗って、楽しむとともに、飲食店や模擬店、フリーマーケットも楽しめる人気の乗り物イベントである。

平成 28 年は、9 月 24 日、奥びわスポーツの森(長浜市)で開催され、ロードローラーやバックホウの試乗体験コーナーは、多くの子供たちで賑わった。

同社は、これを機会に子供たちが建設業に興味を持ってくれることを期待している。



ロードローラーの試乗体験



バックホウでボールすくい競争

4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

(期間：平成28年11月1日～平成29年10月31日)

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	平成28年度建設産業ふれあい展	1月14～15日	札幌駅前地下歩行空間	総数1,000人
	第38回建設産業交通安全全道大会	9月26日	札幌市(ホテル札幌ガーデンパレス)	総数338人 業界326人 一般5人 自治体7人
	平成28年度建設産業ふれあい展(札幌建設業協会)	1月14～15日	札幌駅前地下歩行空間	総数1,000人
	「札幌協の日」530クリーンアップ大作戦(札幌建設業協会)	5月30日	札幌市大通公園、道庁赤レンガ前庭、札幌時計台、北海道建設会館	総数530人 業界148人 一般382人
	交通安全街頭啓発(札幌建設業協会)	7月18日	札幌市西区八軒	総数215人 業界115人 自治体100人
	工事現場見学会：札幌工業高校土木科2年生(札幌建設業協会)	7月19日	国富2号トンネル工事	総数87人 業界4人 生徒78人 教師5人
	工事現場見学会：札幌工業高校建築科2年生(札幌建設業協会)	7月21日	札幌医科大学附属病院増築工事	総数84人 業界4人 生徒74人 教師6人
	工事現場見学会：親子対象(札幌建青会との共催)(札幌建設業協会)	8月7日	円山動物園ホッキョクグマ・アザラシ館新築工事	総数73人 業界19人 一般54人
	交通安全街頭啓発(札幌建設業協会)	9月21日	札幌市南区真駒内	総数367人 業界112人 自治体255人
	工事現場見学会：北海道科学大学工学部2年生(札幌建設業協会)	10月12日	苗穂駅前広場連絡歩道橋新設工事、清田通路新設工事、豊平川導水路新設工事	総数55人 業界5人 生徒49人 教師1人
	工事現場見学会：北海学園大学工学部2年生(札幌建設業協会)	10月13日	苗穂駅前広場連絡歩道橋新設工事、清田通路新設工事	総数80人 業界5人 生徒74人 教師1人
	高校生の現場見学会：函館工業高校環境土木科1年生(函館建設業協会)	10月19日	北海道新幹線渡島トンネル(天狗)工事	総数50人 生徒40人 教師他10人
	高校生の現場見学会：函館工業高校環境土木科2年生(函館建設業協会)	10月23日	函館新外環状道路函館市東山大橋(下り)上部工事	総数45人 生徒39人 教師他6人
	高校生の現場見学会：函館工業高校建築科1年生(函館建設業協会)	10月12日	巴小学校校舎等新築主体その他工事	総数46人 生徒40人 教師他6人
	第6回はたらくのりもの大集合(函館建設業協会)	8月20日	函館港町埠頭	総数1,500人
	苫小牧工業高校(土木)建設現場見学会(室蘭建設業協会)	9月8日	勇払東部(二期)地区厚幌豊沢工区導水路工事、日高自動車道大狩部トンネル工事	総数58人 委員14人 生徒40人 教師4人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	室蘭工業高校（環境土木）建設現場見学会（室蘭建設業協会）	9月19日	追直漁港防波護岸改良工事、日高自動車道大狩部トンネル工事	総数 26人 委員 14人 生徒 9人 教師 3人
	建設産業安全大会（室蘭建設業協会）	9月21日	室蘭建設会館	約 230人
	苫小牧工業高校（建築）建設現場見学会（室蘭建設業協会）	10月19日	西港区中央北ふ頭上屋建設工事、平成29年度日新団地市営住宅11号棟（5F60戸）新築主体工事、他	総数 51人 委員 8人 生徒 40人 教師 3人
	室蘭工業高校（建築）建設現場見学会（室蘭建設業協会）	10月24日	室蘭市道営住宅新築工事（であえーる中島団地B）、室蘭市立白蘭小学校新築建築主体工事	総数 42人 委員 7人 生徒 32人 教師 3人
	高校生の現場見学会：小樽工業高等学校建設科1年生（小樽建設業協会）	8月31日	美国漁港異形ブロック製作工事、古平橋橋梁点検、忍路トンネル工事、小樽市統合小学校新築工事	総数 47人 生徒 40人 教師 3人 業界 4人
	高校生の現場見学会：岩見沢農業高等学校農業土木工学科2年生（空知建設業協会）	9月26日	望月寒川広域河川改修工事（放水路トンネル）3・3・304南大通交付金（上部架設）工事	生徒 39人 教諭 1人 業界 3人
	クリーンアップ日本海（留萌建設協会）	5月30日	留萌市海岸	総数 700人 業界 70人 一般 230人 自治体 400人
	高校生の建設現場見学会：留萌千望高校2年生（留萌建設協会）	7月3日	高規格道路トンネル工事、留萌ダム施設、留萌港施設	総数 37人 業界 2人 生徒 30人 教師 5人
	名寄産業建築システム科1・2年生現場見学会（旭川建設業協会）	11月16日	北海道縦貫自動車道士別市、名寄市立大学図書館建築工事	総数 44人 業界 3人 生徒 37人 教師 4人
	旭川育児院一ヶ月早いクリスマス（旭川建設業協会）	11月24日	旭川育児院	対象者 71人
	第58回旭川冬まつりでのイベント（旭川建設業協会）	2月11～12日	石狩川河畔新橋近く	業界 59人
	流雪溝投雪ボランティア（旭川建設業協会）	2月18日	お年寄りの世帯及び空き家前	総数 202人 自治体 24人
	北海道音楽大行進への協力ボランティア（旭川建設業協会）	6月3日	旭川駅前買い物公園	業界 15人
	自衛隊・陸士の現場見学会（旭川建設業協会）	6月8日	ロジェ北彩都新築工事、(株)アサノプレカット工場	総数 47人 業界 7人 自衛隊 40人
	旭川工業高校建築科3年生現場見学会（旭川建設業協会）	6月9日	旭川市道営住宅新築2現場	総数 49人 業界 7人 生徒 39人 教師 3人
	知新小学校6年生現場見学会（旭川建設業協会）	6月26日	ウップツ川水門建設1期工事	総数 62人 業界 11人 生徒 36人 保護者 12人 教師 3人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	小学生向け土木工事見学会 (旭川建設業協会)	8月3日	北海道縦貫自動車道タ ヨロマ橋、忠別ダム	総数 72 人 業界 1 人 生徒 35 人 保護者 28 人 自治体 8 人
	旭川工業高校土木科 2 年生現 場見学会 (旭川建設業協会)	9月1日	高原大橋災害復旧工 事、ウップツ川水門工 事	総数 56 人 業界 12 人 生徒 40 人 教師 4 人
	路線バスで交通安全の用語を 車内で放送 (旭川建設業協会)	1年間	路線バス (道北バス) の車内	—
	陵雲小学校 6 年生現場見学会 (旭川建設業協会)	9月26日	ウップツ川水門建設 1 期工事	総数 112 人 業界 15 人 生徒 88 人 保護者 3 人 教師 6 人
	旭川工業高校建築科 1 年生現 場見学会 (旭川建設業協会)	10月23日	当麻町役場新庁舎建設 工事	総数 45 人 業界 3 人 生徒 40 人 教師 2 人
	地域防災リーダー研修会 (旭 川建設業協会)	10月27日		総数 48 人 業界 6 人 参加者 39 人 自治体 3 人
	新入学児童向けに『こうつう あんぜん』標語入り連絡用ク リアファイル 3,000 枚を寄贈 (帯広建設業協会)	3月27日	十勝管内市町村教育委 員会	総数 135 人 業界 133 人 自治体 2 人
	帯広市社会福祉協議会愛情銀 行と北海道社会福祉協議会ポ ランティアセンターへ寄付 (帯広建設業協会)	6月14日	帯広市社会福祉協議会	総数 36 人 業界 34 人 自治体 2 人
	東十勝ロングトレイルツアー 『天然記念物野鳥観察ツアー 春』 (帯広建設業協会)	3月25日	十勝川下流域ほか	総数 26 人 業界 1 人 一般 21 人 自治体 4 人
	道立十勝エコロジーパーク氷 雪滑り台作製 (帯広建設業協 会)	1月11~ 12日	道立十勝エコロジーパ ーク	総数 26 人 業界 24 人 施設職員 2 人
	建設現場見学会： 帯広工業高校父母、帯広工業 高校環境土木科 1 年生・建築 科 2 年生、帯広農業高校農業 土木工学科 2 年生、帯広高等 技術専門学院建築技術科 1・2 年生 (帯広建設業協会)	11月4日 ・15日、 10月17日	一般国道 38 号狩勝峠 災害復旧工事、帯広空 港ターミナルビル増築 工事、十勝川直轄砂防 建設工事、川西芽室音 更線防 B310 改良工事 (中島橋 P3 橋脚工) 他	総数 257 人 業界 22 人 生徒 213 人 教師 16 人 一般 6 人
	輸送繁忙期交通安全大会 (釧 路建設業協会)	10月3日	釧路センチュリーキャ ッスルホテル	総数 277 人 業界 272 人 自治体 5 人
	高校生の現場見学会： 釧路工業高等学校土木科 1 年 生 (釧路建設業協会)	10月17日	桜田東改良工事、桜田 大橋 A 1 橋台外一連工 事	総数 60 人 業界 9 人 自治体 12 人 生徒 37 人 教師 2 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
北海道	オホーツク管内建設産業安全大会（網走建設業協会）	4月11日	北見芸術文化ホール	総数 560 人 業界 534 人 大会役員 5 人 協会 15 人 来賓 4 人 講話講師 2 人
	北見工業高等学校建設現場実習（網走建設業協会）	4月19～21日	網走建設管理部北見出張所管内事業箇所	総数 31 人 生徒 22 人 教諭 9 人
	北見工業高等学校建設現場見学会（網走建設業協会）	6月21日	網走開発建設部網走・北見事業箇所、北見市役所事業箇所	総数 47 人 業界 5 人 生徒 40 人 教諭 2 人
	北見工業高等学校建設現場見学会（網走建設業協会）	8月25日	網走建設管理部北見出張所管内事業箇所	総数 42 人 業界 3 人 生徒 36 人 教諭 3 人
	H28 宗谷教育局高等学校就職促進マッチング事業（稚内建設協会）	12月8日	稚内建設協会会議室	総数 112 人 生徒 107 人 教員 5 人
	クリーンアップわっかない「声問海岸クリーン作戦」（稚内建設協会）	6月4日	稚内市声問海岸	総数 400 人 業界 105 人 一般・自治体 295 人
	インターンシップ受け入れ：稚内大谷高等学校（稚内建設協会）	8月23～25日	建設工事現場（2 企業）	総数 7 人 生徒 5 人 業界 2 人
	H29 宗谷教育局高等学校就職促進マッチング事業（浜頓別地区）（稚内建設協会）	10月5日	丹羽建設(株)事務所、工事現場	総数 7 人 生徒等 4 人 業界 3 人
	H29 宗谷教育局高等学校就職促進マッチング事業（稚内地区）（稚内建設協会）	10月13日	稚内建設協会会議室、建設業工事現場	総数 95 人 生徒等 89 人 業界 6 人
	インターンシップ受け入れ：稚内高等学校（稚内建設協会）	10月24日	建設工事現場（2 企業）	総数 7 人 生徒 5 人 業界 2 人
青森	川でふれあい建設フェア（中弘南黒支部）	7月15日	岩木川水辺プラザ	総数 1,083 人 業界 73 人 一般 1,000 人 自治体 10 人
	親子見学会（東青支部）	8月9日	新総合運動公園陸上競技場新築工事、青森港浜町緑地	総数 35 人 業界 2 人 一般 23 人 自治体 10 人
	青森県の建設業元気応援プロジェクト展	9月23～24日	青森県観光物産館アスパム	総数 3,395 人 業界 40 人 一般 3,350 人 自治体 5 人
	高校生による建設現場見学会 五所川原農林高校 1 年生 弘前工業高校 2 年生 八戸工業高校 1 年生 十和田工業高校 1 年生	8月28日 9月19日 10月5日 10月10日	平川(大和沢川工区)広域河川改修工事、神原中里線道路改良工事平賀門外線橋梁補修(飯田橋)工事、他	総数 176 人 業界 10 人 一般 146 人 自治体 20 人
	体験型現場学習会 つがる市立稲垣中学校 2 年生 十和田市立四和小中学校 1・2 年生	10月5日 10月13日	つがる市立稲垣中学校 十和田市立四和小中学校	総数 97 人 業界 30 人 一般 57 人 自治体 10 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
宮城	献血推進活動（仙建協、仙南、名亘、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼支部）	4月11日～11月29日（予定）	宮城県建設産業会館並びに各支部等	総数700人（予定含む）
	高校生の建設現場見学会、現場実習、インターンシップ：県内7高校（仙建協、仙南、名亘、大崎、石巻、気仙沼支部）	6月14日～10月13日	仙建協会員企業9現場	総数200人
	2017夏休み！小学生と保護者の親子現場見学会（仙建協、仙南、登米、石巻、気仙沼）	7月26日～8月9日	大沢川外河川災害復旧工事、（仮）姥ヶ懐トンネル工事、宮城県農業高校移転新築工事、他	総数280人
	夏休み2017宿題☆自由研究大作戦	7月28～29日	夢メッセ	総数6,000人
	大相撲仙台場所特別協賛	8月12～13日	仙台市青葉体育館	総数2,500人
	全国建設青年の日制定事業（清掃活動）（宮城県建設業青年会）	8月30日	宮城スタジアム付近の県道260号線、270号線	総数80人
	みんなでつくる3Aの防災林植樹活動	9月24日	岩沼市寺島字川向地内	総数250人
福島	高校生等の建設工事現場見学会	6月～10月	県内建設工事現場（建築3件、土木10件）	総数509人 生徒479人 教諭30人
	高校生の現場実習	7月～11月	会員企業延べ118社	生徒369人
	道路ふれあい月間清掃活動（各支部等）	8月	各支部所管の主要幹線道路	業界2,239人
茨城	中学生体験学習開校倉工法による木造倉庫建築：双葉台中学校2年生	10月4日～11月25日	水戸市立双葉台中学校敷地内	総数120人 業界15人 先生3人 生徒102人
	建設現場見学会：水戸日建工科専門学校建築設計科・インテリアデザイン科・CADビジネス学科1・2年生	11月7日	高萩市役所新庁舎建設工事現場、日立市市役所新照射建設現場	総数77人 業界4人 先生2人 生徒71人
	建設現場見学会：真壁高等学校環境緑地科2年生	11月8日	圏央道橋梁上部工事、国道408号側道橋下部工事	総数26人 業界3人 先生3人 生徒20人
	建設現場見学会：下館工業高等学校建築工学科2年生	11月8日	都和アパート14号棟建設工事、国道408号側道橋下部工事	総数44人 業界3人 先生2人 生徒39人
	建設現場見学会：水戸工業高校土木科1年生	11月22日	国道349号側道橋下部工事（幸久大橋）	総数41人 業界2人 先生3人 生徒36人
	建設現場インターンシップ・中学生職場体験：水戸市立笠原中学校2年生	11月16～17日	会員企業3社	生徒13人
	中学生建設体験学習（建設機械の操作体験・測量体験）（大子支部）：大子西中学校1・2年生	1月6日	大子町立大子西中学校	総数69人 業界26人 先生4人 生徒39人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
茨城	第 87 回「霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦」(土浦支部)	3 月 5 日	土浦橋～JR 常磐線線路付近 1.2km、新川・桜川・備前川地区	会員 41 社 44 人
	特定外来生物「オオキンケイギク」駆除活動(太子支部)	5 月 25 日	国道 118 号線太子町頃藤地先周辺 1km、国道 118 号線太子町下野宮地先周辺 350m	総数 43 人 業界 40 人 行政 3 人
	献血活動・アイバンク登録(常総支部)	6 月 22 日	常総支部会館	総数 104 人 会員 98 人 一般 6 人 アイバンク登録者 12 人
	献血活動(筑西支部)	6 月 26 日	筑西支部会館	会員 63 人
	献血活動(太田支部)	7 月 4 日	県常陸太田工事事務所 駐車場	総数 132 人 会員 90 人 一般 42 人
	建築現場実習：下館工業高校建築工学科建築コース・建設工学科都市工学コース	7 月 21 日・24 日・25 日	会員企業 5 社	生徒 11 人
	建設現場実習：水戸日建工科専門学校建築設計科・建築インテリアデザイン科 2 年生	7 月 24～26 日	会員企業 9 社	生徒 28 人
	ボランティア活動(太田支部)	7 月 25 日	常陸太田市山吹運動公園花壇整備工事	会員 30 人
	建設現場実習：つくば工科高等学校建築技術科 2 年生	7 月 25～27 日	会員企業 3 社	生徒 10 人
	建設現場実習：土浦工業高等学校建築科・土木科 2 年生	7 月 26～28 日	会員企業 3 社	生徒 6 人
	道路環境美化活動：潮来地区(潮来支部)	7 月 30 日	潮来駅周辺、県道潮来佐原線 4km	総数 46 人 業界 35 人 行政 11 人
	第 88 回「霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦」(土浦支部)	7 月 30 日	土浦橋～JR 常磐線線路付近 1.2km、新川・桜川・備前川地区	会員 41 社 50 人
	建設現場見学会：真壁高等学校環境緑地科 2 年生	9 月 5～7 日	会員企業 8 社	生徒 14 人
	建設現場実習：筑波研究学園専門学校建築設計デザインコース・建築土木施工コース 2 年生	9 月 5～7 日	会員企業 4 社	生徒 11 人
	建設現場実習：水戸農業高等学校農業土木科 2 年生	9 月 13～15 日	会員企業 11 社	生徒 32 人
	建設現場実習：文化デザイナー学院インテリアデザイン学科 2 年生	9 月 13～15 日	会員企業 3 社	生徒 8 人
	建設現場実習：坂東総合高等学校環境デザイン系列 2 年生	10 月 17～19 日	会員企業 6 社	生徒 12 人
	「道の日」清掃活動(水戸支部)	8 月 1 日	水戸市内・内原市内他 5 箇所	総数 211 人 業界 168 人 行政 43 人
	「道の日」清掃活動・道路のカーブミラー清掃(太田支部)	8 月 1 日	県常陸太田工事事務所管内道路のカーブミラー清掃 179 基 242 枚	業界 21 社
	「道の日」清掃活動(常総支部)	8 月 1 日	国道 294 号線バイパス周辺等 2km	総数 65 人 業界 55 人 行政 10 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
茨城	「道の日」清掃活動（大子支部）	8月1日	国道118号線25.2km、 国道461号線21.1km、 県道15路線123.1km	総数124人 業界105人 行政19人
	「道の日」清掃活動（高萩支部）	8月1日		総数216人 業界161人 行政55人
	道路環境美化活動（高萩支部）	8月1日		総数30人 業界24人 行政6人
	「道の日」清掃活動（常陸大宮支部）	8月1日	国道118号線常陸大宮市山方地内～瓜連地内16km、 瓜連地内～木の倉地内10km、他	総数108人 業界84人 行政24人
	「道の日」清掃活動（筑西支部）	8月1日	県道15号線結城市小田林地先134km	総数245人 業界168人 行政77人
	「道の日」清掃活動（竜ヶ崎支部）	8月1日	竜ヶ崎市内佐貫駅東口広場～土浦竜ヶ崎線までの佐貫停車場線4km	総数101人 業界30人
	「道の日」清掃活動（土浦支部）	8月1日	土浦土木事務所管内全域一般道路計689.1km	業界406人
	「道の日」清掃活動（潮来支部）	8月1日	神栖市内国道124号木崎西交差点～メロディ橋北側、同南側、他	総数195人 業界160人 行政35人
	道路環境美化活動：鹿嶋地区（潮来支部）	8月25日	国道124号線「鹿嶋中点」～県道鹿嶋神宮線「厨台」交差点区間3.5km 鹿嶋神宮前街路樹剪定	総数61人 業界40人 行政11人
	道路環境美化活動：鹿嶋地区（潮来支部）	9月11日	国道124号線（神栖中央公園～筒井東交差点～平泉交差点）及び県道粟生木崎線（神栖中央公園～市道8-1157号線交差点）4km	総数54人 業界42人 行政12人
	道路の美化活動（竜ヶ崎支部）	9月27日	竜ヶ崎地内土浦竜ヶ崎線（竜ヶ崎市文化会館付近2.5km）	総数66人 業界41人 行政25人
	「道の日」清掃活動（土浦支部）	10月4日	土浦小野田線（往復2km）、国道408号線（主）つくば千代田線（主）土浦つくば線（往復2.4km）、他	業界95人
	建設ふれあい祭 in 境：工事現場で働く機会に乗ってみよう。（境支部）	8月26日	茨城県猿島郡境町 利根川河川敷	総数2,000人 業界50人 一般1,950人
	献血活動（水戸支部）	9月19日	茨城県建設技術研修センター駐車場	総数137人 業界135人 一般2人
	献血活動（竜ヶ崎支部）	10月14日	竜ヶ崎市役所付属棟	総数113人 支部会員67人 組合員46人
	第24回建設フェスタ2017	10月29日	ひたちなか市笠松運動公園	総数8,300人 業界200人 行政100人 一般8,000人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
茨城	道路の美化活動（第2回水戸黄門漫遊マラソンコースとなる県庁周辺道路の美化活動）	10月26日	県庁周辺道路2km	総数30人 業界24人 行政6人
	中学生建設体験学習：醍醐中学校2年生（大子支部）	10月31日	大子町立醍醐中学校グラウンド	総数137人 業界28人 職員5人 生徒78人
栃木	平成29年全国地域安全運動周知広報活動（鹿沼支部）	10月8日	鹿沼秋祭り会場	1人
	クリーンアップキャンペーン（日光支部）	11月12日	日光市内の国道・市道	業界104人
	愛ロード（日光支部）	5月～10月	日光市内の国道	業界144人
群馬	第30回道路クリーン作戦	5月30日	県下一斉（拠点：渋川）	業界1,852人 自治体30人
	第10回公園クリーン作戦（前橋支部）	10月24日	前橋公園	業界70人
	桐生市堀マラソン大会事前清掃（桐生支部）	2月12日	桐生市内	業界50人
	桐生八木節祭り後清掃ボランティア（桐生支部）	8月7日	桐生市内	業界50人
	広域幼稚園・保育園への砂入れボランティア（桐生支部）	11月9日	桐生・みどり市内	業界12人
	伊勢崎花火大会後の清掃活動（伊勢崎支部）	9月17日	伊勢崎市内	業界70人
	保育園への砂入れボランティア（太田支部青年経営者部会）	6月22日	太田市内	業界12人
	保育園への砂入れボランティア（太田支部青年経営者部会）	11月27日	太田市内	業界12人
	群馬県総合防災訓練（渋川支部）	9月2日	渋川市内	業界15人
	沼田市地域防災訓練（沼田支部）	11月26日	沼田市内	業界4人
	安政遠足マラソン会場設営・出店等ボランティア（安中支部）	5月13日	安中市内	業界12人
	碓氷第三橋梁（めがね橋）のライトアップ（安中支部）	11月10～12日・17～19日	安中市内	業界12人
	板倉町総合防災訓練（館林支部）	5月16日	板倉町内	業界16人
	「館林・邑楽の川大掃除」（館林支部）	11月28日	館林・邑楽郡内	総数75人
埼玉	「桜まつり」への協力（児玉支部）	4月1日	若泉公園（本庄市）	総数300人
	遊歩道ベンチ寄贈（朝霞支部）	4月10日	黒目川遊歩道（新座市馬場、片山地内）	会員等20人
	清掃活動（比企支部）	5月27日	小川町大字大塚地内	会員等30人
	国道299号台飯能工区開通式への協力（飯能支部）	7月1日	日高市台付近特設会場	総数300人
	第29回ふれあいホテル祭りへの協力（杉戸支部）	7月8日	古利根川水循環センター（久喜市）	総数1,600人
	たたら祭りへの協力（さいたま支部）	8月1～2日	川口市オートレース場	総数150,000人
	小鹿野三田川小学校課外授業への協力（秩父支部）	8月3日	小鹿野町三田川小学校グラウンド改修工事現場	総数30人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	地元中学1年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(山武支部)	11月7日	九十九里町立九十九里中学校	総数50人 業界2人 生徒25人 自治体2人
	地元小学6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(東葛支部)	11月8日	流山市立小山小学校	総数95人 業界2人 生徒90人 自治体2人
	地元小学4年生、6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(東葛支部)	11月10日	流山市立新川小学校	総数160人 業界2人 生徒155人 自治体2人
	地元小学6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(北総支部)	11月10日	印西市立滝野小学校	総数100人 業界2人 生徒95人 自治体2人
	護岸や河川敷周辺の除草作業、ゴミ回収等のボランティア活動(市原支部)	11月11日	椎津川護岸兩岸	業界45人
	地元小学6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(山武支部)	11月11日	東金市立東小学校	総数100人 業界2人 生徒95人 自治体2人
	鳥インフルエンザ対策の防疫演習	11月15日	千葉県農業大学校	総数300人 業界35人 関係機関50人 自治体220人
	地元小学5年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(京葉支部)	11月16日	船橋市立薬円台小学校	総数110人 業界2人 生徒105人 自治体2人
	建設重機への試乗や操作体験等(対象:中学2年生)(東葛支部青年部会)	11月16日	野田市立第二中学校	総数150人 業界25人 生徒120人 教師5人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活動(東葛支部)	11月19日	利根川ゆうゆう公園河川敷、野球場、駐車場	総数130人 業界60人 行政50人 市民20人
	地元小学6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(東葛支部)	11月22日	松戸市立稔台小学校	総数120人 業界2人 生徒115人 自治体2人
	車歩道の清掃、除草、高枝・竹の伐採など環境美化奉仕活動(館山支部)	11月25日	館山市～南房総市～鋸南町の県道	業界80人
	特定外来生物に指定されている「ナガエツルノゲイトウ」除去への重機を用いた協力(東葛支部)	11月25日	大堀川河川敷	総数100人 業界35人 市民50人 行政15人
	地元小学4年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(北総支部)	11月28日	佐倉市立白銀小学校	総数50人 業界2人 生徒45人 自治体2人
	地元小学4年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(銚子支部)	11月29日	旭市立富浦小学校	総数30人 業界2人 生徒25人 自治体2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	土木事務所に AED(自動体外式除細動器)を寄贈(山武支部)	11月29日	千葉県山武土木事務所	総数5人 業界3人 行政2人
	道路環境美化ボランティア活動(東葛支部)	12月7日	主要地方道松戸野田線沿道	業界30人
	地元中学1年生を対象とした「建設業」に関する出張授業(千葉支部)	12月9日	千葉市立幕張中学校	総数130人 業界2人 生徒125人 自治体2人
	建設重機への試乗や操作体験等(対象:地元3小学校の児童)(香取支部)	12月16日	府馬工区工事区域内	総数90人 業界20人 生徒60人 教師5人 行政5人
	鳥インフルエンザの防疫措置活動(試掘・掘削作業、ペール缶の運搬、埋却作業、消毒用石灰の散布等)(八日市場支部)	3月24~27日	旭市萬歳の養鶏場	総数5,029人 業界60人 行政3,100人 関係団体1,700人
	河川敷周辺の清掃ボランティア活動(京葉支部)	4月16日	江戸川・舞浜高潮堤防護岸	総数140人 業界70人 行政20人 市民50人
	水防訓練(準備工、水防工法)(銚子支部)	5月17日	松岸児童遊園	総数50人 業界20人 行政30人
	水防訓練(準備工、水防工法)(君津支部)	5月18日	小糸川河川敷	総数90人 業界20人 行政70人
	「匝瑳市ゴミゼロ運動」の清掃ボランティア(八日市場支部)	5月28日	市内一円	総数8,000人 業界30人 行政250人 市民7,500人
	水防訓練(準備工、水防工法、ロープワーク)(八日市場支部)	6月7日	堀川浜海水浴場	総数75人 業界60人 行政15人
	「さんさんフェスタ2017」における建設重機体験会(八日市場支部)	6月10日	旭文化の杜公園	総数1,100人 業界55人 行政50人 市民1,000人
	水防訓練(準備工、水防工法)(東葛支部)	6月13日	大堀川防災レクリエーション公園	総数95人 業界25人 行政70人
	水防訓練(準備工、水防工法、大型土のう工)(館山支部)	6月15日	平久里川河口周辺右岸	総数80人 業界50人 行政30人
	管内道路清掃ボランティア活動(北総支部青年部会)	6月15日	成田市~佐倉市~印西市等の県道、主要地方道	業界45人
	「海開き」前の海岸周辺清掃ボランティア活動(山武支部)	6月20日	白里中央海岸のビーチ、駐車場周辺	総数170人 業界30人 行政30人 市民40人 関係団体70人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	海水浴シーズン、花火大会前の海岸周辺清掃ボランティア活動（君津支部）	6月29日	富津下洲海岸	総数 160人 業界 30人 行政 30人 市民 30人 関係団体 70人
	水防訓練（準備工、水防工法）と会場周辺の清掃ボランティア活動（香取支部）	6月30日	黒部川河川敷	総数 100人 業界 30人 行政 70人
	海水浴場周辺の清掃ボランティア活動（銚子支部）	7月2日	矢指ヶ浦海岸	業界 40人
	水防訓練（市原支部）	7月2日	養老川河川敷	総数 350人 業界 30人 行政 70人 市民 250人
	小・中学校通路の除草・清掃ボランティア活動（香取支部青年部会）	7月5日	香取市小見川地区	業界 15人
	県道千葉茂原線の除草、竹伐採・道路清掃ボランティア活動（長生支部）	7月6日	茂原市～長柄町（鼠坂）	業界 70人
	「海開き」前の砂浜周辺清掃ボランティア活動（千葉支部）	7月8日	稲毛海浜公園海水浴場周辺	業界 70人 関係団体 430人 家族 50人
	海水浴場周辺の清掃ボランティア活動（鴨川支部）	7月11日	前原海岸周辺	総数 90人 業界 40人 行政 50人
	水防訓練（準備工、水防工法）、ロープワーク、救急救命法講習（夷隅支部）	6月30日	文化とスポーツの森敷地内	総数 100人 業界 30人 行政 70人
	「海開き」前の砂浜周辺清掃ボランティア活動（夷隅支部）	6月30日	部原海岸	業界 30人
	管内2市・1町の除草、道路清掃、堆積砂撤去ボランティア活動（館山支部）	7月18日	館山市、南房総市、鋸南町管内の道路、河川、海岸	業界 75人
	道路清掃ボランティア活動（市原支部）	7月19日	国道297号（上総鶴舞駅～圏央道鶴舞IC間）	業界 50人
	情報収集・伝達訓練、水防訓練（準備工、水防工法）（千葉支部）	7月27日	県立幕張海浜公園、浜田川右岸	総数 90人 業界 65人 行政 25人
	「柏まつり2017」における建設重機体験会（東葛支部）	7月29日	柏駅東口中心街	総数 150人 業界 30人 市民 120人
	「夏休み子供体験教室2017」における建設重機体験会等（東葛支部青年部会）	8月1日	関東技術事務所	総数 650人 業界 20人 行政 20人 市民 600人
	水防訓練（土のう1000袋作成）、土のう寄贈（鴨川支部）	8月2日	鴨川建設会館駐車場	業界 45人
	花火大会翌日の会場周辺環境美化活動（東葛支部）	8月6日	江戸川河川敷	業界 60人
	地元中学校敷地内の草刈り、伐竹等（山武支部青年部会）	8月26日	山武市立松尾中学校	総数 50人 業界 20人 教師 10人 PTA 20人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	第38回「九都県市合同防災訓練」の道路啓開訓練に参加（八日市場支部）	8月26日	そうさ記念公園	総数5,000人 業界25人 行政4,000人 一般等1,000人
	銚子漁港周辺の環境美化活動（銚子支部）	8月30日	銚子漁港中堤防周辺	総数460人 業界20人 行政10人 一般等430人
	水防訓練（準備工、水防工法）、救急救命法講習（心肺蘇生法、AED操作訓練）（京葉支部）	9月15日	千葉県葛南土木事務所隣接地	総数130人 業界65人 行政65人
	「銚子マリーナトライアスロン大会」前の会場周辺の清掃、除草活動（銚子支部）	9月20日	銚子マリーナ海水浴場、周辺道路、河口部周辺	総数110人 業界25人 行政85人
	「平成29年度鎌ヶ谷市総合防災訓練」の土のう作り、建機体験に参加（東葛支部）	9月24日	鎌ヶ谷市役所、鎌ヶ谷市総合福祉保健福祉センター	総数750人 業界20人 行政30人 一般等700人
	小櫃堰周辺の堆積竹木等の除去	9月25日	小櫃堰周辺	総数50人 業界15人 行政20人 一般等15人
	高校生を対象とした出前講座（建設機械体験学習、対象：1～2年生）	9月25日	千葉県立安房拓心高校	総数85人 業界15人 生徒65人 教師3人
	幹線道路清掃ボランティア活動（山武支部）	9月29日	県道山田台大網白里線（大網病院入口～大網駅入口）	業界90人
	大津川環境美化ボランティア活動（東葛支部）	9月29日	大津川周辺（ひどり橋～二子橋）	総数45人 業界40人 行政5人
	鳥インフルエンザ対策の防疫演習	10月17日	千葉市農政センター	総数100人
	地元小学生を対象とした現場見学会と建機操作体験会（香取支部）	10月19日	香取市東部土地改良区（府馬工区：香取市長岡）	総数80人 業界25人 生徒50人 自治体5人
	地元小学6年生を対象とした「建設業」に関する出張授業（千葉支部）	10月30日	千葉市立幸町小学校	総数65人 業界2人 生徒60人 自治体2人
	建設機械体験学習会（北総支部青年部会）	10月31日	多古町立多古第一小学校	総数70人 業界10人 生徒55人 教師5人
	高校生の建設現場見学会：千葉県立京葉工業高等学校建築科2年生	5月26日	東京外郭環状道路工事現場、集合住宅建設工事現場	総数79人 生徒75人 教諭4人
	高校生の建設現場見学会：千葉県立市川工業高等学校建築科3年生	5月26日	(株)フジタ、(株)ダイニッセイ、清水建設(株)東京木工場、他	総数84人 生徒80人 教諭4人
	高校生の建設現場見学会：千葉県立安房拓心高等学校総合学科2年生	11月21日	社会資本整備総合交付金工事、（内浦・（仮称）新実入トンネル工）、船橋親水公園・海老川水門・船橋排水機場	総数28人 生徒26人 教諭2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
千葉	高校生の建設現場見学会：千葉県立市川工業高等学校建築科 2 年生	11 月 22 日	東武野田線連続立体交差事業、千葉県立印旛明誠高等学校校舎棟増築工事	総数 81 人 生徒 77 人 教諭 4 人
	高校生の職場体験学習・土木基礎技術コース	7 月 26～29 日	富士教育訓練センター	総数 23 人 生徒 21 人 引率教諭 1 人 事務局 1 人
	高校生の職場体験学習・建築基礎技術コース	8 月 16～19 日	富士教育訓練センター	総数 24 人 生徒 22 人 引率教諭 1 人 事務局 1 人
	建設機械体験学習会（市原支部青年部）	6 月 28 日	市原市立加茂学園（小中一貫校）	総数 250 人 児童 193 人 教職員 28 人 青年部 23 人
	建設機械体験学習会（千葉支部青年部）	9 月 19 日	八千代市立萱田南小学校	総数 163 人 児童 125 人 青年部 33 人
東京	「耐震化相談窓口」の設置	随時	東京建設業協会内	
	東京都建設系高校生作品コンペティション 2016	12 月 4～6 日	新宿駅西口広場イベントコーナー	一般約 10,000 人
	高校生の建設現場見学会（都立墨田工業高等学校）	11 月 9 日	清水建設(株)技術研究所、渋谷宮下町計画	生徒 33 人
	高校生の建設現場見学会（都立墨田工業高等学校）	11 月 15 日	大成建設(株)技術研究所、(仮称)神宮前計画	生徒 31 人
	高校生の建設現場見学会（都立工芸高等学校）	11 月 16 日	(仮称)神宮前計画	生徒 52 人
	高校生の実習体験（都立田無工業高等学校）	11 月 21 日	新日比谷プロジェクト新築工事、清水建設(株)技術研究所	生徒 61 人
	高校生の実習体験（都立田無工業高等学校）	12 月 15 日	(仮称)神宮前計画	生徒 70 人
	高校生の実習体験（都立田無工業高等学校）	12 月 17 日	御茶ノ水駅改良工事	生徒 7 人 保護者 7 人
	「防災展 2017～もしもにそなえて学ぼう防災！」への参画	3 月 8～9 日	新宿駅西口広場イベントコーナー	一般約 8,000 人
	高校生の建設現場見学会（都立蔵前工業高等学校）	6 月 28 日	秋葉原昭和通り計画	生徒 32 人
	高校生の建設現場見学会（日本工業大学駒場高等学校）	7 月 20 日	(仮称)東邦大学医療センター新大橋病院、銀座線渋谷駅改良工事	生徒 29 人
	高校生の建設現場見学会（都立田無工業高等学校）	9 月 30 日	銀座線渋谷駅改良工事	保護者 25 人
	神奈川	災害時等における放送協力「レディ防」に関する協定書の締結（藤沢市建設業協会）	11 月 24 日	
(一社)藤沢市建設業協会 第 5 回建設フォーラム（藤沢市建設業協会）		3 月 3 日	藤沢市民会館	総数 250 人 業界 50 人 一般 180 人 自治体 20 人
「2017 ふじさわ産業フェスタ」にブース出展、高所作業車の体験試乗（藤沢市建設業協会）		5 月 27～28 日	藤沢市民会館周辺	業界 40 人 一般多数
ビーチクリーン（片瀬西浜海岸）（藤沢市建設業協会）		9 月 29 日	片瀬西浜海岸	業界 40 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等	
神奈川	第44回平塚市緑化まつり：パネル展示・建築の総合相談コーナー設置・「なでしこ」の苗500個無料配布（平塚建設業協会）	4月29日	平塚市総合公園内	総数 63,500人 業界 24人 一般 62,000人 自治体 100人	
	平塚駅前大通り清掃活動（平塚建設業協会）	7月19日	平塚市総合公園内	総数 74人 業界 69人 自治体 5人	
	平塚市防災フェア：パネル展示・建築総合相談コーナーの設置（平塚建設業協会）	8月19日	平塚市総合公園内	総数 4,800人 業界 24人 一般 4,400人 自治体 100人	
	神奈川県立つぶらの公園開所式出店及び建設機械（足柄建設業協会）	3月25日	神奈川県立つぶらの公園（山北町地内）	総数 1,600人 業界 20人 一般 1,000人 自治体 40人	
	年末工事安全パトロール（伊勢原建設業協会）	12月26日	県・市工事現場 51カ所	業界 29人	
	県管理施設の安全点検パトロール（伊勢原建設業協会）	6月27日	県道 11 路線	業界 11人	
	草刈りボランティア（伊勢原建設業協会）	7月26日	伊勢原市内の道路法面 16箇所、住宅地の土手や、除草作業の難しい傾斜地など	業界 83人	
	市管理施設安全点検パトロール（伊勢原建設業協会）	8月2日	市道 80 号線ほか	業界 5人	
	平成29年度伊勢原市総合防災訓練（伊勢原建設業協会）	8月20日	市立大山小学校	総数 250人 業界 37人 一般 200人 自治体 13人	
	第50回記念伊勢原観光道灌まつり（模擬店等を出店・建設車両の体験乗車会）（伊勢原建設業協会）	10月14～15日	おまつり広場	総数 1,040人 業界延べ 40人 一般 1,000人	
	建設フェスタ 2017 in あつぎ（各種建設機械の展示・乗車・ゲーム、丸太切り、飲食物等の販売）（県央支部）	8月27日	厚木中央公園	総数 6,203人 業界 200人 一般 6,000人 自治体 3人	
	県央地域廃棄物対策推進協議会合同パトロール（海老名建設業協会）	11月15日	厚木市、海老名市、座間市	業界 2人	
	春の公園せせらぎ祭り：アトラクション、テント出店（海老名建設業協会）	5月20日	県立相模三川公園	業界 10人	
	県央地域不法投棄撲滅キャンペーン（海老名建設業協会）	9月3日	座間市座架依橋周辺（上下流約1km）	総数 2,000人 業界 18人	
	大和市クリーンキャンペーン 2016（大和建设業協会）	11月26日	大和駅前周辺	総数 699人 業界 15人	
	平成29年度大和市総合防災訓練（防災フェスタ 2017）（大和建设業協会）	8月26日	大和市立大野原小学校	総数 1,000人 業界 9人	
	山梨	平成29年度広域応援業務に関する情報伝達訓練	9月12日	山梨県建設会館（甲府市）	総数 20人 業界 17人 自治体 3人
		第3回建設まつり（第4回建設安全まつり）	10月9日	アイメッセ山梨 ABC ホール・屋外展示場（甲府市）	総数 2,800人 業界 330人 一般 2,470人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山梨	南アルプス市櫛形7号線清掃作業（甲府地区建設業協会）	11月18日	南アルプス市桃園地内	総数 80人 業界 76人 自治体 4人
	建設機械の紹介と試乗体験（山梨県建設業協会青年部会）	11月22日	白根源小学校	
	献血活動（青年部会甲府分会）	12月3日	イオンモール甲府昭和	総数 107人 業界 16人 一般 91人
	緊急無線機の体制の常設及び訓練（甲府地区建設業協会）	通年 訓練：7月13日	中北建設事務所、会員企業各社、甲府地区建設業会館	総数 106人 業界 105人 自治体 1人
	平成29年度「川に親しみ、水辺にふれあう運動」（甲府地区建設業協会）	7月7日	甲府市荒川（千秋橋下流）	業界 104人
	ジャーマンアイリス手入れ（甲府地区建設業協会）	7月7日	甲府市荒川河川敷	業界 86人
	竜王北口ポケットパーク草刈・整備作業（甲府地区建設業協会）	10月3日	甲斐市竜王新町、甲斐市大下条地内	総数 86人 業界 80人 自治体 6人
新潟	高校生現場見学会	8月～11月	大夫興野拡幅道路改良工事（聖籠町）、大谷ダム・八十里越工事現場（三条市）、他	4校生徒 121人
	小学生現場見学会	9月～11月	大河津資料館・大河津分水路可動堰（長岡市）	4校児童 91人
	中学生・高校生「土木出張PR」	9月～10月	中学校 8校、高校 2校	
	建設業！魅力発見ツアー（高校生現場説明会）（村上支部）	7月13日	国道290号改良工事	高校生 42人 会員 21人
	「村上・笹川流れ国際トライアスロン大会」スイム会場の清掃・整備活動（村上支部）	9月16日	瀬波海水浴場	会員 37人
	土木の日記念フェスティバル（パネル展示・土木クイズ等）（新発田支部）	11月23日	新発田市カルチャーセンター	一般 450人 会員 33人
	土木体験学習会（重機操作体験・測量体験、ダム見学）（新津支部）	9月8日	早出川ダム他	小学生 44人 会員 17人
	羽越水害復興50周年記念建設産業展（パネル展示・重機操作体験）（新津支部）	9月16日	県立植物園	会員 17人
	「狐の嫁入り行列」清掃活動（津川支部）	4月27日	阿賀町津川地区内	会員 31人
	つがわ狐の里がえり市（建設機械の展示・試乗体験）（津川支部）	10月1日	阿賀町津川地区内	会員 5人
	新潟まつり「道路ふれあいコーナー」（建設機械の試乗体験等）（新潟支部）	8月5日	万代シティ	会員 10人
	にいがたし下水道まつり（建設機械の体験乗車）（新潟支部）	9月9日	新潟市古町モール	会員 10人
	けやき通りクリーンアップ作戦（新潟支部）	11月19日	新潟駅南けやき通り	会員 35人
	「建築からくりクイズラリー」運営協力（新潟支部）	平成28年11月23日	新潟市八千代保育園	会員 7人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
新潟	道路除雪PR（ロータリー除雪車展示・乗車、パネル展示）（巻支部）	8月26日	燕市200mいちび	一般800人 会員21人
	土地改良管理施設（基幹水利排水路）の清掃活動（巻支部）	10月29日	西蒲原土地改良区管内	一般250人 会員40人
	川づくり研修会（稚魚放流、パンフレット作成配布）（三条支部）	3月13日	五十嵐川河川敷、加茂川河川敷	小校生90人 会員27人
	環境美化運動（三条支部）	5月14日	田上町地内の国・県道	一般90人 会員21人
	Team Eco Action in 三条・三条市総合運動公園清掃活動（三条支部）	5月27日	三条市三条総合運動公園	一般130人 会員5人
	三条スポーツゴミ拾い大会（環境美化活動）（三条支部）	10月7日	三条市一ノ木戸ポプラ公園周辺	一般200人 会員4人
	道路除雪PR（除雪機械・パネル展示）（三条支部）	9月24日	三条市「いい湯らてい」	一般400人 会員9人
	第28回土木フェスティバル（防災用機械・パネル展示、現場見学会）（長岡支部）	10月15日	国営越後丘陵公園	一般40,092人 会員9人
	ふれあい建設広場（小型建設機械ゲーム・高所作業車への搭乗体験）（与板支部）	11月3日	長岡市みしま会館	一般2,100人 会員11人
	交通安全教室（大型ダンプ巻き込み事故の実演）（小千谷支部）	7月15日	小千谷中学校	生徒・保護者150人 会員3人
	道路除雪学習会（道路除雪の概要説明、試乗体験）（魚沼支部）	11月8日・17日	井口小学校、広神西小学校	
	土木フェア（建設機械・パネル展示）（魚沼支部）	10月21日	響きの森公園	会員16人
	十日町雪まつり雪上カーニバル会場舞台制作（十日町支部）	1月23日～2月24日	城ヶ丘ピュアランド特設会場	一般29,000人 会員31人
	高校生への建設業PR（3回）（十日町支部）	1月11日～7月4日	十日町高校他2校	高校生275人 会員8人
	中学生への建設業PR（6回）（十日町支部）	11月11日～9月28日	十日町中学校他5校	中学生303人 会員8人
	小学生への建設業PR（十日町支部）	2月13日	十日町小学校	小学生47人 会員12人
	まちの産業発見塾モデル事業（地元中学校を対象とした地域産業、企業説明会）（十日町支部）	10月13日	十日町中学校他3校	中学生203人 会員8人
	「土木の日」ふれあい・体験パークとおかまち（建設機械の試乗体験・パネル展示）（十日町支部）	10月14日	越後妻有交流館キナーレ	一般6,800人 会員31人
	塩沢商工土木施工技術実習協力（六日町支部）	4月28日～6月16日	塩沢商工高校	高校生26人 会員34人
	魚野川環境美化運動（六日町支部）	7月25日	魚野川河川敷	会員40人
土木フェア（地域へのPR・啓発活動）（六日町支部）	10月8日	八色の森公園	会員24人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
新潟	海岸ポイ捨て禁止啓蒙看板設置（柏崎支部）	6月30日	東の輪海岸	会員11人
	小学生お仕事体験塾（柏崎支部）	8月20日	柏崎文化会館	会員8人
	うらスポマラソン大会（エイドステーション運営によるPR・啓発）（安塚支部）	6月19日	上越市浦川原区	一般600人 会員10人
	真夏の雪遊び in 安塚歩行天まつり（除雪車展示、雪遊び場設営）（安塚支部）	8月6日	上越市安塚区	一般200人 会員10人
	建設業PR出前講座（上越支部）	7月18日 9月22日	上越総合技術高校 高田農業高校	高校生116人 会員7人
	建設業PR現場見学会（上越支部）	9月29日 9月21日	上越総合技術高校 高田農業高校	高校生65人 会員7人
	こども仕事塾（小型建設機械操縦体験）（上越支部）	8月26日	上越テクノスクール	一般1,100人 会員12人
	まちづくりと土木・建設フェア（建設機械の試乗体験等）（糸魚川支部）	10月7日	糸魚川建設会館	一般1,351人 会員57人
	県立海洋高等学校出前講座（糸魚川支部）	11月10日	県立海洋高等学校	高校生19人 会員5人
	一日美化デー（海岸・海水浴場の清掃）（佐渡支部）	10月4日	真野、佐和田地区海岸及び海水浴場	会員4人
	建設業PR（建設産業PR、工事現場見学）（佐渡支部）	6月9日	佐渡総合高校	高校生48人 会員7人
	長野	道路清掃活動（須坂支部）	4月18日	須坂市湯河原橋～上田市真田境まで
高校生の現場実習（須坂支部）		5月9日	長野県立須坂創成高等学校	総数35人
高校生の現場見学会（須坂支部）		8月2日	南長野運動公園、須坂市内工事現場	総数23人
岐阜	飛騨市との雪下ろしサポートセンターの契約（吉城建設業協会）	11月29日	飛騨市内	業界22社
	リバー・サポーター活動（吉城建設業協会・神岡支部）	5月30日	高原川西里橋周辺清掃活動	業界13人
	リバー・サポーター活動（吉城建設業協会・神岡支部）	7月21日	高原川西里橋周辺清掃活動	業界13人
	飛騨三協防災対策協議会の国道VSP（ごみ拾い）（吉城建設業協会）	8月25日	飛騨市内	業界17社28人
	飛騨三協青年部清掃活動（吉城建設業協会）	9月26日	古川清見線	業界54人
	はたらく車展に協賛（吉城建設業協会）	10月1日	古川中学校	業界9社13人
	少年野球教室（吉城建設業協会）	10月15日	国府町グラウンド	業界1人
	飛騨三協防災対策協議会の国道VSP（ごみ拾い）（吉城建設業協会）	10月27日		業界17社28人
	2017揖斐川流域クリーン大作戦（揖斐建設業協会）	5月27日	揖斐川・粕川・桂川・坂内川・根尾川・三水川流域	業界202人
	夜叉が池環境保全登山（揖斐建設業協会）	7月19日	夜叉が池登山道	業界14人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	市内合同安全パトロール（郡上建設業協会）	3月17日	郡上市内（白鳥町、大和町、八幡町、美並町、明宝）	業界18人
	市内合同安全パトロール（郡上建設業協会）	9月13日	郡上市内（高鷲町、白鳥町、大和町、八幡町、明宝）	業界19人
	シバザクラ植栽樹事業（郡上建設業協会）	4月29日	八幡町初納、大和町道の駅、和良町地内、郡上東中学校内グランド花壇	業界151人
	平成29年度河川一斉清掃（郡上建設業協会）	5月20日 5月27日	和良地区、高鷲地区他5地区	業界910人
	内ヶ谷ダム安全パトロール（郡上建設業協会）	10月19日	大和町内ヶ谷ダム	業界11人
	道路清掃一斉作業（ロードプレーヤー）（恵那建設業協会）	11月25日	管内全域18か所	業界371人
	岐阜県口蹄疫防疫演習への参加（恵那建設業協会）	11月29～30日	岐阜県中山間農業研究所	県機関約20人 業界10人
	高校生の現場見学会：中津川工業高校2年生（恵那建設業協会）	12月7日	建築コース：市立恵那病院医師住宅建設工事他、土木コース：入ヶ洞砂防堰堤建設現場他	総数43人 業界9人 生徒30人 教師4人
	高校生保護者の建設現場見学会（恵那建設業協会）	5月30日	中津川市役所本庁舎耐震改修工事	総数33人 生徒保護者28人 引率教師2人 業界3人
	道路清掃一斉作業（ロードプレーヤー）（恵那建設業協会）	7月7日	管内全域18か所	業界370人
	鳥インフルエンザ防疫演習参加・見学・体験（恵那建設業協会）	9月20日	瑞浪市日吉スポーツ施設	総勢約200人 業界10人
	ロードプレーヤー事業（国道、県道の植栽木の剪定、施肥、下刈り及び周辺道路清掃）（高山建設業協会）	6月17日	管内各地	業界62社76人
	青年部ボランティア活動（主要道路の歩道清掃）（高山建設業協会）	9月26日	県道町方高山線下岡本41号交差点～万人橋	業界27社28人
	打ち水大作戦（高山建設業協会）	8月4日	高山陣屋前広場の駅白川郷	業界29社53人 一般500人
	高校生インターンシップ受入：県立飛騨高山高等学校環境科学科2年生（高山建設業協会）	8月29～31日	建築会員企業各社	業界8社 生徒11人
	高校生建設現場見学会：県立高山工業高等学校建築インテリア科1年生（高山建設業協会）	9月21日	高山やまゆり園移転新築事業、高山警察署庁舎新築工事、他	業界13人 生徒・教員41人
	宮川クリーンキャンペーン（高山建設業協会）	9月30日	一級河川宮川の中橋～宮前橋間900m	業界58社60人
	少年野球教室（高山建設業協会）	10月15日	高山市国府室内運動場	業界7人 児童・保護者302人 講師26人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
岐阜	高校生建設現場見学会：県立飛騨高山高等学校環境科学科1年生（高山建設業協会）	10月13日	災害時応急対策用資機材備蓄拠点、公共山のみち宮・高山線開設工事、他	業界19人 生徒・教員37人
	高校生インターンシップ受入：県立高山工業高等学校建築インテリア科2年生（高山建設業協会）	10月18～19日	建設会員企業各社	業界7社 生徒8人
	高校生産業現場実習受入：県立高山工業高等学校建築インテリア科3年生（高山建設業協会）	7月7日～12月8日	建設会員企業各社	業界8社 生徒8人
	防災に関する情報提供及び地震体験車による体験（建築委員会出店）（岐阜県西濃建設業協会）	11月19～20日	大垣駅前通り（大垣市）	総数520人 業界100人 一般420人
	西濃地域河川クリーン作戦（環境ボランティア部会）（岐阜県西濃建設業協会）	4月8日	揖斐川等河川敷（管内全域）	総数1,200人 業界900人 一般250人 自治体50人
	建設現場見学会：岐阜県立国際たくみアカデミー建築科1・2年生（労務安全委員会）（岐阜県西濃建設業協会）	8月21日	東海環状自動車道大野・神戸ICランプ橋AA1橋台工事（揖斐郡大野町内）	総数60人 業界15人 生徒40人 教師5人
	建設現場見学会：岐阜県立大垣工業高等学校建設工学科1年生（労務安全委員会）（岐阜県西濃建設業協会）	10月19日	大垣消防組合北消防署赤坂分署新築工事（大垣市）	総数55人 業界12人 生徒41人 教師2人
	高校生現場見学会：関商工高等学校建設工学科1・2年生（美濃建設業協会）	11月10日	ひまわりの丘再整備事業、岐阜関CC取り付け道路工事、他	総数94人 業界13人 生徒77人 教諭4人
	ボランティア清掃活動（美濃建設業協会）	6月6日、7月4日、8月3日、9月5日	美濃市旧美濃橋下流河川敷、関市関観光ホテル裏河川敷、美濃市中濃総合庁舎前、他	総数149人 業界119人 行政30人
	静岡	親子インフラツーリズム	12月26日	国道362号青部トンネル建設現場、長島ダム
大学生等現場見学会		1月25日	国道136号沼津アルプストーンネル建設工事現場、他	総数29人 業界1人 生徒他28人
高校生と若手技術者との交流会		1月27日	静岡市立高校	総数56人 業界3人 生徒53人
高校生インフラツーリズム		8月21日	富士山世界遺産センター建設工事現場、清水港	総数38人 業界1人 生徒37人
道路ふれあい月間街頭キャンペーン		8月4日	伊豆急下田駅、南伊豆町道の駅湯の花	業界8人
道路愛護運動「道路クリーン作戦」		8月29日	賀茂郡下主要幹線道路	業界35社110人
下田地区一斉美化運動（カーブミラー清掃）（下田建設業協会）		9月26日	賀茂郡下幹線道路	業界35社120人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	台風21号に伴う災害復旧支援活動（下田建設業協会）	10月30日～11月2日	賀茂郡松崎町松崎海岸 賀茂郡東伊豆町稲取漁港	業界2社
	インターンシップ：静岡県立伊豆総合高等学校（三島建設業協会）	11月10～11日	三島建設業協会会員事業所10社	総数45人 業界10人 生徒35人
	親子現場見学会（小中学生）（三島建設業協会）	8月26日	高速横浜環状北西線シールドトンネル建設工事	総数78人 業界1人 子供41人 父兄36人
	インターンシップ：静岡県立伊豆総合高校（三島建設業協会）	10月25～27日	三島建設業協会会員事業所10社	総数42人 業界10人 生徒32人
	献血への協力（沼津建設業協会）	3月7日	沼津市役所玄関前	総数72人 業界15人 一般57人
	献血への協力（沼津建設業協会）	7月4日	沼津市役所玄関前	総数91人 業界17人 一般74人
	親子現場見学会（沼津建設業協会）	8月8日	山梨県立リニア見学センター、笛吹川フルーツ公園	総数175人 業界13人 一般162人
	インターンシップ：静岡県立沼津工業高校（沼津建設業協会）	11月1～2日	富士建設業協会会員企業	総数93人 会員24社 生徒79人
	インターンシップ：静岡県立沼津工業高校（富士建設業協会）	11月1～2日	富士建設業協会会員企業	生徒5人
	高校生現場見学会：静岡県立富岳館高校（富士建設業協会）	6月20日	静岡日野自動車(株)富士営業所新築工事現場	総数25人 業界1人 一般24人
	河川愛護月間奉仕活動（富士建設業協会）	7月18日	富士市・富士宮市を流れる3河川	業界61人
	道路ふれあい月間奉仕活動（富士建設業協会）	8月9日	富士土木事務所管内の県道4路線	業界58人
	インターンシップ：静岡県立富岳館高校（富士建設業協会）	8月28日、29日	富士建設業協会会員企業	生徒13人
	親子現場見学会（富士建設業協会）	10月14日	鞍骨沢遊地工事現場	総数45人 業界24人 一般21人
	海岸清掃（清水建設業協会）	5月27日	三保羽衣の松周辺	総数300人 業界70人 一般230人
	海岸清掃（清水建設業協会）	11月12日	三保羽衣の松周辺	総数400人 業界90人 一般310人
	海岸清掃（清水建設業協会）	2月25日	JR清水駅周辺一帯	総数400人 業界80人 一般320人
	清水みなと祭り道路清掃（清水建設業協会）	8月3日	清水さつき通り一帯（3.8km）	業界90人
	インターンシップ：静岡県立科学技術高校（清水建設業協会）	7月31日～8月4日	清水建設業協会会員企業2社	総数8人 業界4人 生徒4人
	インターンシップ：静岡県立科学技術高校（清水建設業協会）	8月4日・7～10日	清水建設業協会会員企業1社	総数4人 業界2人 生徒2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	インターンシップ：静岡県立静岡農業高校（清水建設業協会）	8月22～25日	清水建設業協会会員企業5社	総数21人 業界10人 生徒11人
	親子現場見学会（清水建設業協会）	8月23日	中部横断自動車道トンネル工事	総数43人 業界8人 一般35人
	「地域あんしん住まい応援隊」（高齢者世帯を対象に手すり取付け、建具の補修等）（清水建設業協会）	11月11日		総数13人 業界10人 一般3人
	河川清掃、イベント開催（実行委員会メンバーとして参加）	11月20日	安倍川左岸、親水広場周辺	総数1,500人 業界184人 一般・行政1,316人
	稚鮎放流、河川清掃（静岡建設業協会）	4月14日	安倍川、大門川合流部付近	総数160人 業界93人 園児・他67人
	河川清掃（草刈）（静岡建設業協会）	6月14日	巴川上流部（両岸500m）	業界90人
	親子現場見学会（静岡建設業協会）	7月22日	国道1号静岡バイパス丸子藁科トンネル工事現場	総数60人 業界18人 親子32人 行政10人
	「道の日」道路清掃	8月9日	静岡市役所周辺	総数1,100人 業界169人 行政931人
	献血運動（静岡建設業協会）	6月6日、11月8日	静岡市駿河区商業施設（セントラルスクエア）	総数167人 業界156人 一般11人
	インターンシップ：静岡県立科学技術高校、静岡県立静岡農業高校（静岡建設業協会）	7月31日～8月4日 8月22～25日	静岡建設業協会会員企業14社	総数75人 業界45人 生徒30人
	総合防災訓練	9月1日	静岡市建設局災害対策本部、静岡市内各参集場所（7ヶ所）	総数250人 業界72人 行政178人
	応急危険度判定士参集訓練	9月1日	静岡市役所会議室	総数80人 業界14人 その他66人
	県道静岡空港線の美化活動	5月24日	細江金谷線交差点から静岡空港ターミナルまでの歩道（植樹帯含む）	総数63人 業界28人 自治体35人
	高校生現場見学会：静岡県立島田工業高校（島田建設業協会）	5月25日	中部横断自動車道前沢橋・檜峠トンネル工事現場	総数51人 業界8人 生徒40人 教師3人
	インターンシップ：静岡県立島田工業高校（島田建設業協会）	7月24～26日	島田地区橋梁修繕工事現場、御前崎港防波堤工事現場、他	総数70人 業界40人 生徒30人
	親子現場見学会（島田建設業協会）	8月4日	浜岡原子力発電所	総数29人 業界7人 一般22人
道路愛護・河川美化活動（袋井建設業協会）	7月3日～8月28日	管内道路：8地域 管内河川：6地域	業界524人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
静岡	献血活動（袋井建設業協会）	9月14日	袋井建設業会館駐車場	総数 51人 業界 41人 一般 8人 自治体 2人
	インターンシップ：静岡県立磐田農業高校（袋井建設業協会）	8月29日～31日	袋井建設業協会会員企業 9社	総数 57人 業界 40人 生徒 17人
	高校生現場見学会：静岡県立磐田農業高校（袋井建設業協会）	2月2日	二級河川垂木川護岸工事現場、豊沢工業団地整備事業建設工事現場、他	総数 23人 業界 3人 生徒 20人
	親子現場見学会（袋井建設業協会）	8月9日	国道473号金谷・相良道路新設工事現場	総数 43人 業界 13人 一般 30人
	グリーンウェーブ活動（海岸松林の下草刈り）（袋井建設業協会）	6月4日、10月22日	浅羽海岸松林植樹地	業界 20人
	高校生現場見学会：静岡県立浜松工業高校（浜松建設業協会）	6月14日	浜松市立浜名中学校移転新築工事	総数 58人 業界 14人 生徒 42人 教師 2人
	「道の日」清掃活動（浜松建設業協会）	8月4日	安間川、馬込川、権現谷川、細江浜北線、中ノ島、オレンジロード	業界 86人
	親子現場見学会（浜松建設業協会）	10月28日	東名高速館山寺スマートインターチェンジ工事現場	総数 90人 業界 25人 一般 65人
	親子現場見学会（天竜建設業協会）	8月3日	中部横断自動車道建設現場	総数 39人 業界 2人 一般 37人
	道路愛護奉仕活動（除草）（天竜建設業協会）	7月28日、8月29日	天竜地区内国県道	総数 60人 業界 8人
愛知	土のうづくり授業：県立半田特別支援学校高等部1・2年生	11月17日	県立半田特別支援学校	総数 202人 業界 30人 生徒 160人 教師 10人 自治体 2人
	土のうづくり授業：県立瀬戸西高校1年生	12月15日	県立瀬戸西高校	総数 357人 業界 30人 生徒 320人 教師 5人 自治体 2人
	ラジオ放送を媒体とした広報活動	11月5日～10月28日の毎週土曜日	CBCラジオ局内（名古屋市中区新栄）	総数延べ108人 業界 94人 行政 7人 一般 7人
	高校生の建設現場見学会（5学校1・2年生）	6月21日～11月18日	県内土木・建築工事現場	総数 378人 生徒 351人 教師 18人 業界 9人
	高校生出前授業（座学）建設業の魅力・特徴、建設業のやりがい	11月17日 7月11日 7月14日	県立一宮工業高校 県立半田工業高校 県立稲沢高校	総数 204人 生徒 193人 教師 8人 業界 3人
	高校生出前授業（実習）左官体験・造園体験	9月22日～10月30日	県立一宮工業高校（2日間） 県立半田工業高校（2日間）	総数 186人 生徒 160人 教師 8人 業界 18人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
愛知	環境デーなごや2017	9月16日	久屋エンゼル広場	一般150人
	持続可能な明日をめざすシンポジウム（参加：国土交通省中部地方整備局、名古屋市、名古屋市立工芸高等学校2・3年生、東海工業専門学校2・3年生、富士文化幼稚園）	11月30日	名古屋市公館	総勢200人 行政5人 生徒50人 園児50人 業界60人 一般35人
三重	河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃（桑員支部）	7月21日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	業界74人
	小学生の建設現場見学会：藤原小学校4年生（桑員支部）	10月4日	宮之谷砂防工事現場	総数49人 業界11人 生徒34人 教師4人
	ふれあいの道事業（清掃活動）（鈴鹿支部）	6月9日、9月1日、11月10日	鈴鹿環状線（中央道路）1.2km区間	総数32人 業界32人
	土のう作製・保管場所一斉点検（鈴鹿市との共催）（鈴鹿支部）	6月22日	鈴鹿市河川防災センター	業界5人 自治体56人
	地震防災訓練（鈴鹿市との共催）	9月24日	鈴鹿市白子中学校	業界5人 一般500人 自治体22団体
	鼓ヶ浦中学生の建設現場見学会（鈴鹿建設事務所主催）	7月18日	鼓ヶ浦中学東側現場	業界10人 主催者10人 生徒・先生150人
	ふれあいの道道路清掃活動（亀山支部）	12月22日	県道亀山白山線～亀山城跡線2km	業界7人
	水防訓練	5月28日	鈴鹿川河川敷	総数400人 業界15人 自治体60人 消防団325人
	ふれあいの道道路清掃活動（亀山支部）	6月29日	県道亀山白山線～亀山城跡線2km	業界15人
	ふれあいの道道路清掃活動（亀山支部）	9月28日	県道亀山白山線～亀山城跡線2km	業界14人
	海岸清掃ボランティア（支部として主催者に協力）	7月22日	津市白塚地区海岸	総数150人 業界50人 自治体50人 一般50人
	道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃（一志支部）	7月12日	県道白山小津線：津市白山町関ノ宮～津市一志町波瀬地区	業界18人
	道路・路肩路側に投棄されているゴミの収集撤去清掃（一志支部）	10月17日	国道165号及び県道久居美杉線：津市久居北口町～津市久居小戸木地区	業界16人
	高所作業車乗車体験展示（松阪支部）	11月3日	松阪市内	総数約16万人 業界15人
	愛宕川・神道川一斉清掃デー河川清掃、回収廃棄物運搬（松阪支部）	9月3日	松阪市愛宕川・神道川流域ほか	総数約3,000人 業界10人
	五十鈴川河川清掃奉仕活動（伊勢支部）	12月2日	伊勢市宇治館町：五十鈴川河川敷駐車場	総数160人 業界79人
第22回勢田川七夕大そうじ（ダンブによるゴミの運搬）	7月2日	勢田川、朝川、朝川支川、桧尻川	総数約2,900人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
三重	道路清掃美化ボランティア活動	11月16日	一般国道260号：安乗口-大王間7km	業界20人
	小学生の建設現場見学会：磯部小学生3年生	2月2日	一般国道167号鶴方磯部BP道路建設現場	総勢66人 業界11人 生徒51人 教員4人
	道路清掃美化ボランティア活動	10月26日	一般国道167号：穴川-賢島6km	業界22人
	現場見学会：阿山中学校2年生（伊賀支部）	11月1日	三田坂バイパストンネル工事	生徒47人 先生6人
	道路美化ボランティア事業（道路路肩のゴミ、空き缶拾い）（伊賀支部）	9月15日	伊賀管内、国道、主要県道延長13.95km	業界44社52人
	道路美化ボランティア活動（尾鷲支部）	7月20日	紀北町：多田ヶ瀬山居線、長島港古里線、国道422号、他 尾鷲市：県道中井浦九鬼線、国道311号	業界58人
	小学生の建設現場見学会：紀北町立三浦小学校全校（三重県尾鷲建設事務所と共催）	10月12日	二級水系大瀬川水系大瀬川オカ谷通常砂防工事現場	総数47人 児童20人 学校関係者9人 自治体7人 業界11人
	土場バイパス（西谷橋）現場見学会：神上小学校・五郷小学校全生徒（熊野支部）	1月30日	熊野市立五郷小学校及び西谷橋現場（熊野市神川町）	生徒・先生29人
	阿田和急傾斜現場見学会：神志山小学校3・4年生（熊野支部）	2月9日	神志山小学校体育館	総数18人 生徒14人 先生4人
富山	高校生の現場見学会	6月2日～11月7日	浦山縦工その2工事、一般国道41号富山高山連絡道路 猪谷楡原道路整備、他	生徒213人
	高校の子供を持つ保護者を対象とした現場見学会	10月12日	一般国道41号 富山高山連絡道路 猪谷楡原道路他	保護者9人
	舟川河川敷内の清掃及び草刈り（入善支部）	7月25日	入善町	業界21人 自治体9人
	「たてもん祭」会場周辺の海岸清掃（魚津支部）	8月1日	魚津市	業界22人
	大岩川親水公園の草刈り、清掃、稚魚放流等（立山支部）	7月28日	上市町	業界18人 児童・保護者18人
	おわら風の盆の駐車場整備（除草、運搬、安全柵の設置）（富山支部）	8月19日	富山市	業界35人 一般46人
	高岡古城公園の清掃活動（高岡支部）	7月21日	高岡市	業界45人 一般160人
	金屋石採掘跡周辺の草刈り（砺波支部）	7月28日	砺波市	業界16人 一般3人
	松田江浜～島尾キャンプ場海岸の清掃（氷見支部）	7月27日	氷見市	業界21人 自治体3人
	三井アウトレットパーク北陸小矢部周辺道路の清掃（小矢部支部）	7月28日	小矢部市	業界33人 自治体57人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
石川	保育園児とのふれあい活動： 清和保育園（加賀建設業協会）	5月23日	加賀市中央公園	総数 120人 業界 27人 園児 93人
	夏休み親子ふれあい木工教室 （加賀建設業協会）	8月26日	かが森林組合那谷工場 （小松市）	総数 103人 業界 20人 一般 83人
	石川県立小松工業高校建設科 との意見交換会（小松能美・ 加賀建設業協会）	12月20日	石川県立小松工業高校	総数 58人 業界 20人 生徒 38人
	キャリア教育（小松能美建設 業協会）	2月21日 ・24日、 9月29日	小松市内の中学校、南 部中学校、丸内中学校、 板津中学校	業界 3人
	こまつ水辺クリーンデー（小 松能美建設業協会）	3月19日	梯川河川敷、木場潟	総数 2,700人 業界 40人
	道路アドプト活動（小松能美 建設業協会）	5月31日、 10月24日	国道 360号沿線の植樹 帯	総数 120人 業界 50人 一般 30人 幼稚園児 40人
	はたらくくるまがやってくる （小松能美建設業協会）	5月3日	小松市役所周辺	業界 10人
	クリーンビーチいしかわINこ まつ（小松能美建設業協会）	6月11日	安宅海岸・草野海岸	総数 3,500人 業界 26人
	梯川ゴミ拾い（小松能美建設 業協会）	9月16日	梯川河川敷	総数 1,000人 業界 22人
	こまつ乗りもの動物園（小松 能美建設業協会）	9月16日	こまつドーム	総数 7,000人 業界 15人
	献血活動（白山・石川建設業 協会）	3月	白山市役所	総数 45人
	土のう備蓄ボランティア（白 山野々市建設業協会）	6月2日	松任総合運動公園南側 駐車場	業界 29人 自治体 10人
	道路クリーンキャンペーン （白山野々市建設業協会）	8月	国道 157号ほか県道・ 市道あわせて 22路線	総数約 500人
	森の都金沢緑化基金への寄附 及び花苗植え込みとプランタ ー贈呈（金沢建設業協会）	11月15日	鳴和児童公園	総数 41人 業界 16人 一般 20人 自治体 5人
	献血奉仕活動（金沢建設業協 会）	3月3日	石川県建設総合センタ ー	総数 150人 業界 123人 一般 17人
	まちなか協働パトロール （公共施設の破損、異常を市に 通報）（金沢建設業協会）	4月10日	石川県建設総合センタ ー、市内一円	業界 100人
	クリーンビーチいしかわinか なざわ（金沢建設業協会）	5月28日	専光寺浜、佐奇森浜	業界 180人
	森づくり活動（下草刈り）（金 沢建設業協会）	6月24日、 10月28日	金沢市夕日寺健民公園 化石広場	業界 100人
	金沢マラソン2017ボランティ ア活動（走路・沿道の整備、 ランナーの給水・給食）（金 沢建設業協会）	10月29日	市内一円、JA 金沢市本 店周辺	業界 157人
	道路クリーン作戦（河北郡市 土建協同組合）	8月9日	河北郡市一円	総数 68人 業界 29人 自治体 39人
こども除雪車ふれあい教室： 志賀小学校5年生（羽咋郡市 建設業協会）	11月22日	石川県羽咋合同庁舎前	総数 160人 業界 20人 業界 120人 自治体 20人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
石川	河川堤防・護岸の点検パトロール（羽咋都市建設業協会）	3月23日	羽咋郡宝達志水～羽咋郡志賀町富来（3河川）	総数 21人 業界 17人 業界 4人
	道路クリーン作戦（羽咋都市建設業協会）	8月10日	羽咋都市の国道、県道等 131 km	総数 320人 業界 289人 一般 4人 自治体 27人
	出前講座：富来小学校5年生（羽咋都市建設業協会）	9月22日	富来小学校内	総数 63人 業界 19人 一般 40人 自治体 4人
	現場見学会・建機械試乗会：富来小学校5・6年生（羽咋都市建設業協会）	9月25日	ほ場整備工事現場	総数 79人 業界 5人 一般 70人 自治体 4人
	小学性の見た建設の絵コンクール：小学校13校（羽咋都市建設業協会）	7月20日～11月22日	羽咋都市1市2町の公共施設5箇所で開催	総数 160人 業界 5人 一般 155人
	建設機械試乗会：こすもす保育園（羽咋都市建設業協会）	10月28日	こすもす保育園グラウンド	総数 120人 業界 15人 一般 80人
	七尾城山クリーン大作戦（七尾鹿島建設業協会）	9月8日	七尾市古城町の市道	総数 50人 業界 30人
	「道路ふれあい月間」に伴う道路クリーン作戦（七尾鹿島建設業協会）	8月10日	希望の丘公園沿い	総数 100人
	万葉の里マラソンコースの清掃（七尾鹿島建設業協会）	3月5日	わくらの郷公園周辺の市道 2.2 km	業界 40人
	献血活動（珠洲建設業協会）	7月29日	珠洲商工会議所	総数 70人 業界 50人 一般 20人
	けんせつフェア重 kids（珠洲建設業協会）	7月30日	珠洲商工会議所	総数 1,100人 業界 100人 一般 1,000人
福井	川守・道守推進事業（河川及び道路等の清掃活動）（福井地区建設業会）	7月21日～8月27日	河川敷、海水浴場等	業界 324人
	道守活動（県道沿いの清掃活動）（坂井郡建設業協会）	7月14日	福井県三国土木事務所管内の県道沿い	総数 125人 業界 105人 自治体 20人
	クリーンアップふくい大作戦に合わせたボランティア道路清掃（道路沿いのゴミ拾い作業）（鯖江建設業会・丹南建設開発機構鯖江支部）	9月8日	鯖江市中心部を通る県道福井・鯖江線（旧国道8号）沿いの約6 km	業界 37人
	道路・河川等清掃奉仕活動（若狭地区建設業会）	10月11日	小浜市『小浜IC』周辺の県道及び市道 4.5 km	総数 88人 会員 49社 60人 自治体 28人
滋賀	道路清掃活動（青年部）	4月18日	浜大津～近江大橋沿い	業界 28人
	生き物を守り育てる環境ウォッチング（青年部）	7月11日	甲賀市立伴谷東小学校	総数 68人 業界 9人 生徒 56人 教諭 3人
	第39回チャリティゴルフ大会	10月17日	日野ゴルフ倶楽部	業界 88人
平成29年度大津地域水防訓練（大津支部）	5月14日	皇子が丘公園一帯	業界 10人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
滋賀	平成 29 年度水防総合訓練（大津支部）	5 月 14 日	堅田小学校	総数 310 人
	平成 29 年度水防訓練（大津支部）	5 月 14 日	蛭谷公園・石山寺公園	業界 20 人
	平成 29 年度大津市消防局土砂災害対応型総合防災訓練	6 月 11 日	大物みどりの広場	業界 5 人
	平成 29 年度大津市夏期火災・防災訓練（大津支部）	7 月 16 日	瀬田南小学校付近一帯	業界 5 人
	平成 29 年度大規模地震発生時の初動訓練（大津支部）	9 月 10 日	国道 367 号葛川中村町、高島大津線南小松	業界 7 人
	シナリオレス水害訓練（湖南支部）	9 月 5 日	南部健康福祉事務所	総数 35 人
	滋賀県総合防災訓練（湖南支部）	9 月 10 日	草津矢橋帰帆島、野洲中主 B&G 海洋センター	総数 41 人
	甲賀市役所周辺道路ゴミ拾い活動（甲賀支部青年部会）	6 月 2 日	甲賀市役所周辺	総数 20 人
	水口中学校グラウンド整備（甲賀支部）	6 月 20 日	水口中学校グラウンド	総数 45 人
	みなくち子どもの森除草作業（甲賀支部）	7 月 10 日	みなくち子どもの森公園	総数 47 人
	三雲東小学校グラウンド整備及び危険遊具撤去（甲賀支部）	7 月 31 日	三雲東小学校グラウンド	総数 32 人
	雨樋等の清掃、高木の枝払い等（東近江支部青年部）	9 月 2 日	ひまわり幼稚園	業界 10 人
	「びわ湖の日」環境美化活動（彦根支部）	6 月 24 日	彦根市大藪浜一帯	総数 1,600 人 業界 50 人
	彦根市防災訓練（彦根支部）	8 月 26 日	彦根市立中央中学校	総数 1,100 人 業界 36 人
	大規模地震発生時の初動活動訓練（彦根支部）	6 月 29 日	湖東土木事務所管内域	総数 61 人 業界 8 人
	平成 28 年度環境美化の日美化活動（長浜支部）	11 月 28 日	長浜市豊公園自由広場及び琵琶湖岸	会員 34 社 62 人
	ごみゼロ大作戦（長浜支部）	5 月 30 日	長浜市さいかち浜及び湖岸道路	会員 36 社 73 人
	琵琶湖・余呉湖一斉清掃（長浜支部）	7 月 1 日	長浜市南浜多目的グラウンド	総数 1,200 人 自治会 60 団体 市民・企業・行政団体 100 団体
	米原市総合防災訓練（長浜支部）	9 月 3 日	米原市グリーンパーク山東	6 団体 91 人
	「環境美化の日」清掃活動（伊香支部）	11 月 25 日	豊公園	業界 14 人
	「ごみゼロ大作戦」清掃活動（伊香支部）	5 月 31 日	県道塩津浜飯の浦線	業界 24 人
	「琵琶湖・余呉湖一斉清掃」清掃活動（伊香支部）	7 月 1 日	余呉湖ビジターセンター	業界 24 人
	小中学校グラウンド整備（伊香支部）	8 月 11 日	長浜市立木之本小学校 長浜市立西浅井中学校	業界 26 人
	「環境美化の日」環境美化活動（高島支部）	12 月 1 日	JR マキノ駅周辺及び湖周道路延べ 3km	総数 100 人 業界 60 人 一般 40 人
	「びわ湖の日」環境美化活動（高島支部）	7 月 4 日	新旭浜園地及び湖周道路延べ 3km	総数 102 人 業界 62 人 一般 40 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
滋賀	市内教育施設グラウンド整備及び体験学習（高島支部）	8月20日	今津東小学校グラウンド 新旭北小学校グラウンド	総数 326 人 業界 56 人 生徒 120 人 教師 10 人 保護者 140 人
	防災訓練（道路啓開のための主要道の点検パトロール、被災箇所の状況報告、応急復旧、通信連絡）（高島支部）	7月13日、 9月10日	高島土木事務所及び管内の主要道	総数 102 人 業界 82 人 行政 20 人
	防災訓練（道路啓開訓練・主要道の点検パトロール、被災箇所の状況報告、応急復旧、通信連絡）（高島支部）	9月3日	高島学園グラウンド 管内の主要道	総数 641 人 業界 50 人 行政 167 人 一般 424 人
京都	親子でまなぶ京都の建設・土木⑩橋の上に夢を描こう！	10月21日	東中央線（（仮称）木津川橋）地方道路交付金（街路）工事現場 他	総数約 170 人
	高校生現場見学会 京都府立宮津高等学校	7月7日	京丹後市立弥栄病院改築現場	生徒 30 人 教師 3 人 協会 3 人
	高校生現場見学会 京都市立伏見工業高校	10月30日	流域下水道事務所（長岡京）洛西ポンプ場（向日）	生徒 34 人 教師 4 人 協会 4 人
	クリーン作戦 in 笠置（相楽支部）	8月26日	笠置山一円	業界 19 人
	農業用水路点検清掃（亀岡支部）	11月18日	神田堰土地改良区	業界 50 人
	福祉施設餅つき訪問（綾部支部）	12月16日	（社福）綾部福祉会あやべ作業所	一般 110 人 業界 24 人
	第24回道路クリーンキャンペーン（綾部支部）	8月10日	府道綾部インター線・綾部福知山線一円	業界 60 人
	道路クリーン作戦（舞鶴支部）	8月4日	舞鶴西港第三埠頭周辺の国道・府道	総数 76 人
	第24回「道の日」道路クリーンキャンペーン（京都府立宮津高等学校参加）（宮津支部）	8月9日	宮津、与謝管内	業界 60 人 生徒 30 人
	第10回桂川クリーン大作戦（京都支部）	2月12日	桂川流域河岸一円	業界 30 人
兵庫	全県一斉奉仕作業（道路、河川、公園等の放棄物の回収、草刈り、清掃等）	6月1日～ 9月27日	県内各地	業界 1,505 人
	地域安全まちづくり活動の推進（「子ども110番の車」パトロール事業）	通年	県内各地	業界 591 社 1,158 台
	全国建設青年の日事業「第11回建設ふれあいまつり」（青年部会）	7月22日	建設業会館敷地	一般 350 人
	第9回コスモスフェア「高所作業車から満開のコスモス畑を見よう!!」（尼崎支部青年会）	11月5～6日	武庫川河川敷	一般 1,800 人
	ふれあいの祭典コウノトリ翔る「但馬まるごと感動市」建設業協会ブース展示事業（豊岡支部）	11月12～ 13日	但馬ドーム	一般 400 人
	第42回にしのみや市民祭りふるさとブース出展（西宮支部）	10月28日	西宮市役所周辺	一般 1,800 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
奈良	鉄筋・圧接出前講座	11月11日	奈良県立朱雀高校	生徒35人
	現場見学会：奈良県立朱雀高校建築工学科2年	11月14日	新総合医療センター新築工事現場	生徒37人
	新入社員研修（入社後5年まで35歳未満、マナーから安全教育まで）	11月16日	(一社)奈良県建設業協会	業界18人
	奈良県防災総合訓練	9月10日	生駒山麓公園	総数300人 業界50人 一般250人
鳥取	国道沿いの花壇及び付近の美化活動（東部建設業協会）	5月17日	鳥取市南隈交差点付近	業界21人
	国道沿いの花壇及び付近の美化活動（東部建設業協会）	7月26日	鳥取市南隈交差点付近	業界28人
	国道沿いの花壇及び付近の美化活動（東部建設業協会）	10月17日	鳥取市南隈交差点付近	業界22人
	八東クリーンアップ大作戦（八頭建設業協会）	4月22日	八東川河川敷（若桜町・八東町・河原町）	総数330人 業界30人 一般・自治体300人
	平成29年度道の日関連道路清掃活動（八頭建設業協会）	8月9日	八頭町郡家地内（郡家駅、八頭町役場、八頭県土整備事務所周辺）	総数58人 業界28人 自治体30人
	平成29年度ボランティア活動（八頭建設業協会）	10月3日	徳丸河川公園周辺、瀬戸橋下流周辺、米岡橋周辺	総数36人 業界32人 自治体4人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（溪流稚魚）（中部建設業協会）	2月28日	一級河川天神川流域の河川数か所	総数20人 業界5人 漁協9人 自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（鮭稚魚）（中部建設業協会）	3月5日	一級河川天神川流域の河川数か所	総数72人 業界7人 一般50人 漁協9人 自治体6人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（鮎稚魚）（中部建設業協会）	4月7日	一級河川天神川流域の河川数か所	総数17人 業界6人 漁協5人 自治体6人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い（中部建設業協会）	6月8日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」、北栄町「道の駅大栄」	業界41人
	倉吉農業高等学校生・県立産業人材育成センター倉吉校生のアスファルト舗装工事体験実習（中部建設業協会）	6月12～15日	倉吉農業高等学校地内	総数41人 業界17人 生徒20人 教師4人
	天神川の自然環境保全及び魚類の維持増殖に向けた放流活動（ヤマメ稚魚）（中部建設業協会）	7月13日	一級河川天神川流域の河川数か所	総数19人 業界7人 漁協6人 自治体6人
	地域住民の「魚とのふれあい」活動ますのつかみ取り（中部建設業協会）	8月11日	天神川竹田橋下付近	総数312人 業界3人 一般300人 漁協9人
	道路の美化清掃活動「道の駅」周辺の草刈り、除草及びゴミ拾い（中部建設業協会）	9月22日	琴浦町「道の駅ポート赤碕」、北栄町「道の駅大栄」	業界41人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等		
鳥取	倉吉農業高等学校生の測量技術研修会（中部建設業協会）	10月11日	琴浦町野井倉「一向平野営場」	総数 27 人 業界 7 人 生徒 17 人 教師 3 人		
	建設業魅力発信事業（高所作業車・ミニバックホウ乗車体験、砂場の整備）（西部建設業協会青年部会）	10月11日	米子幼稚園	会員 16 人		
	河川清掃（日野建設業協会）	8月7日他	日野管内の日野川（支川含む）流域	業界 200 人		
	日野郡除雪オペレータ育成研修会（日野建設業協会）	10月12日	講義：鳥取西部農業協同組合日南支所、 実技：日南町防災基地	総数 58 人 業界 28 人 自治体 30 人		
島根	第18回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（青年部会） 松江地区	8月2日	袖師・嫁島地下道、夕日スポット護岸周辺 安来港周辺 県道掛合上阿井線 国道314号線、国道432号線、県道玉湯吾妻山線 県道出雲空港線外1線 大田市海岸 国道261号線 浜田海浜公園 益田川河川敷 隠岐国道485号線	総数 240 人 業界 180 人 自治体 60 人		
	安来地区	7月26日				
	雲南地区	8月9日				
	仁多地区	8月10日				
	出雲地区	7月7日				
	大田地区	7月16日				
	邑智地区	7月28日				
	浜田地区	7月11日				
	益田地区	8月23日				
	隠岐地区	8月7日				
	高校生現場見学会 島根県立矢上高等学校	11月9日			山陰道・松江市立病院がんセンター	総数 232 人 生徒 201 人 教員 17 人 協会 14 人
	島根県立益田翔陽高等学校	11月16日			山陰道・浜田ダム	
	島根県立出雲農林高等学校	9月13日			山陰道・由志園	
	島根県立松江工業高等学校	9月14日			山陰道・雲南市立病院	
島根県立江津工業高等学校	9月26日	雲南市立病院・高松コミュニティセンター				
島根県立松江農林高等学校 島根県立出雲工業高等学校	10月12日 10月25日	山陰道・由志園 雲南市立病院・高松コミュニティセンター				
第2回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦清掃活動（松江地区建設業協会）	10月4日	くにびきメッセ周辺道路（学園南・向島町・東朝日町）	総勢 134 人 業界 36 人 自治体 88 人			
島根県総合防災訓練における、災害時の活動状況及び地域の防災活動への取り組み状況のパネル展示（安来建設業協会）	10月21日	安来市中海ふれあい公園	総勢 1,000 人 業界 10 人			
建設業体験：島根県立飯南高校2年生（雲南建設業協会青年部会）	7月6～7日	島根県中山間地域研究センター	総数 68 人 業界 30 人 生徒 32 人 教員 4 人 自治体 2 人			
「道の日」清掃活動（雲南建設業協会）	8月10日	県道掛合上阿井線	総数 25 人 業界 21 人 自治体 4 人			

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根	建設業ふれあい祭りの開催 (建設機械試乗体験など)(仁多地区建設業協会青年部会)	10月15日	三成中央公民館、奥出雲町民体育館	総数 230 人 業界 30 人 一般 200 人
	出雲農林高校 2 年生との現場見学会・意見交換会 (出雲地区建設業協会青年部会)	11 月 8 日	斐伊川新田川背割堤整備第 3 工事、斐伊川放水路	総数 69 人 生徒 40 人 教員 2 人 業界 16 人 自治体 6 人 一般 5 人
	出雲農林高校一日体験入学支援事業 (出雲地区建設業協会青年部会)	8 月 23 日	島根県立出雲農林高校	総数 85 人 中学生 73 人 業界 12 人
	大田市立病院周辺の環境美化活動 (大田建設業協会)	10 月 14 日	大田市立病院敷地	総数不明 業界 3 人
	「海岸愛護月間」における海岸清掃活動 (益田建設業協会)	7 月 12 日	益田港海岸	総数 133 人 業界 50 人 一般 46 人 自治体 37 人
	小学生現場見学会 (益田建設業協会) 鎌手小学校 3 年生 益田小学校 4 年生 安田小学校 4 年生	9 月 21 日 10 月 12 日 10 月 18 日	新木部トンネル工事現場	総数 139 人 生徒 107 人 教員 7 人 業界 25 人
	高津川一斉清掃 (益田建設業協会)	10 月 8 日	高津川飯田河川敷両岸 約 5 km	総数 300 人 業界 215 人 一般 77 人 自治体 8 人
	小学生・青少年育成事業：吉田小学校 1 年生 (益田建設業協会青年部会)	10 月 11 日	吉田小学校グラウンド	総数 131 人 生徒 100 人 教員 10 人 一般 7 人 業界 14 人
	「隠岐の島ウルトラマラソン」への協力 (仮設トイレ 10 基の設置・撤去、土のう 85 袋の製作・運搬) (隠岐地区建設業協会)	6 月 18 日	隠岐の島町	業界 7 社
	建設工事現場見学会：隠岐島工学校 1 年生 (建設機械試乗、測量体験等) (隠岐地区建設業協会)	10 月 17 日	隠岐の島町飯田地内	総数 102 人 業界 30 人 生徒 66 人 教員 6 人
岡山	公園除草作業 (倉敷支部)	4 月 21 日	倉敷みらい公園	総数 93 人 業界 90 人 一般 3 人
	建設業の魅力を発信するイベント『おかやまの建設産業人材確保プロジェクト』建設現場で働くヒト・モノ・くるま大集合! の開催協力 (青年交流会)	7 月 29 日	コンベックス岡山	総数 1,390 人 業界 70 人 (うち青年交流会 60 人) 自治体 20 人 一般 1,300 人
	岡山工業高校土木科 1・2 年生への出張授業 (青年交流会)	12 月 14 日 2 月 22 日 7 月 13 日 10 月 11 日	岡山工業高等学校	総数 220 人 青年交流会 40 人 教師 20 人 生徒 160 人
山口	防府環境美化推進活動 (防府支部)	12 月 14 日	防府市	108 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
山口	河川愛護月間行事（木屋川） （豊田支部）	5月25日	豊田町	10人
	環境美化活動（周防大島玄関口） （大島支部）	5月26日	周防大島町	25人
	河川環境美化活動（玖珂支部）	6月16日	玖珂町	30人
	道路環境美化活動（周南支部）	7月1日	周南市	119人
	末武川河川清掃（周南支部）	7月2日	周南市	20人
	「長門市海岸清掃の日」海岸 一斉清掃（長門支部）	7月2日	長門市	77人
	萩市河川海岸一斉清掃（萩支 部）	7月9日	萩市	36人
	公共施設クリーンアップ作戦 （山口支部）	7月11日	山口市	191人
	河川愛護月間行事（田部川） （豊田支部）	7月14日	豊田町	10人
	栗野川河川公園クリーンアッ プ作戦（豊田支部）	7月18日	豊田町	19人
	公共施設クリーンアップ作戦 河川の部（美祢支部）	7月28日	美祢市	56人
	環境美化活動（道路清掃）（柳 井支部）	8月3日	柳井市	27人
	「道の日」公共施設クリーン アップ作戦（下関支部）	8月10日	下関市	45人
	公共施設クリーンアップ作戦 （宇部支部）	8月10日	宇部市	168人
	公共施設クリーンアップ作戦 道路の部（美祢支部）	8月10日	美祢市	56人
	天然記念物ツルのネグラの整 備（周南支部）	10月7日	周南市	13人
	長府企業フェスタ：建設業界 PRブース（下関支部）	10月7～8 日	下関市	360人
	岩国祭：建設業界PRブース・ 重機体験等（岩国支部）	10月15日	岩国市	200人
	三隅ふるさと祭：重機体験（長 門支部）	10月15日	長門市	50人
	香川	河川清掃（建築部会）	6月24日	香東川河畔公園周辺 （高松市鶴市町）
海岸清掃（長尾支部）		6月16日	東かがわ市の3海岸、 さぬき市の2海岸	60人
道路清掃（高松支部）		8月10日	国道193号線（7つの ゾーン）	62人
道路清掃（中讃支部）		8月10日 11月14日	中讃土木管内の香川県 が管理する道路（10エ リア）	300人
道路清掃（長尾支部）		8月10日	主要地方道高松長尾大 内線（旧バイパス）三 木～大内（約30km）	60人
道路清掃、危険箇所点検 （小豆支部）		8月10日	小豆支部会員各社の割 当パトロール区域	120人
道路清掃（西讃支部）		8月10日	県道	80人
イベント支援（西讃支部）		4月8～9 日	第32回 謹之丞まつり の会場	15人
イベント支援（西讃支部）		8月6日	香川用水記念公園での 納涼祭	15人
献血運動（高松支部）		6月1日	香川県土木建設会館	36人
献血運動（西讃支部）		6月24日	香川県建設業協会西讃 支部会館	70人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
香川	献血運動（中讃支部）	7月14日	中讃建設業協同組合会館	100人
	献血運動（長尾支部）	随時	東かがわ交流プラザ、さぬき市役所、三木町農村環境改善センター	50人
	献血運動（小豆支部）	随時	地域で実施する献血に会員各社従業員が参加	30人
	熱中症予防対策（長尾支部）	7月中旬	長尾支部全会員の現場	8人
徳島	高校生の建設現場見学会 ・徳島科学技術高校（土木・建築）2年	10月31日	県内4現場（県央域）	総数141人 生徒51人 教師4人 行政1人 業界8人
	・つるぎ高校（土木・建築）2年	11月14日	〃（県西部）	生徒24人 教師2人 行政1人 業界13人
	・阿南工業高校（建設）1年	11月22日	〃（県南部）	生徒26人 教師5人 行政1人 業界5人
	高校生建設現場体験セミナー ・徳島科学技術高校（土木）2年	11月10日	平成27～28年度川島漏水対策工事（徳島県吉野川市）	総数37人 生徒29人 教師2人 業界6人
	建設業PR広告の掲載（地元新聞紙面広告）	1月5日・13日	県内全域など	—
	平成29年度吉野川・那賀川合同総合水防演習への参加（大型土のうづくり訓練、荒締切工訓練、道路啓開訓練）	5月21日	吉野川大橋下流南岸河川敷	総数2,000人 業界21人
	建設重機試乗体験&業界PR（吉野川フェスティバルへの参加）	7月29日	吉野川河川敷グラウンド	体験者70人 業界6人
	世界で戦うために体幹UMMER TRAINING（レベルアップ編）IN 徳島科学技術高校	8月11日	徳島科学技術高校	総数102人 生徒74人 教師8人 業界10人 その他10人
	木場克己氏講習会「世界で戦うために！」少年サッカーチームを対象とした体幹トレーニング講習会	8月12日	山川バンブーパーク（吉野川市）	総数115人 小中学生100人 業界10人 その他5人
	四国遍路みち清掃活動	9月22日	徳島県全域の遍路みち	業界265社498人
	とくしま防災フェスタ2017（建設重機試乗体験&業界PR）（青年部）	10月15日	徳島県立防災センター（板野郡北島町）	体験者118人 業界7人
	愛媛	献血（各支部）	11月16日～10月24日	愛媛県内各地
クリーン愛媛運動（各支部）		6月～9月	愛媛県内各地	業界1,001人
愛ロード・愛ビーチ・愛リバー清掃活動（各支部）		11月1日～10月31日	愛媛県内各地	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
愛媛	高校生インターンシップ (県内6高校7学科)	11月1日 ～10月31日	会員受入事業所・工事現場	総数61社106人 生徒数106人
	高校生工事現場見学会 (県内6高校7学科)	11月1日 ～10月31日	県内各工事現場	総数16社281人 生徒数253人 教師20人 事務局8人
	愛媛県土木部防災訓練	12月19日 7月19日	愛媛県内各地	
	チャリティー募金寄附(青年部会)	4月7日・19日	三愛園、近永愛児園・近永乳児院、	業界4人
	「道の日」ボランティア交通茶屋(女性部会)	8月1日～10月25日(8回)	愛媛県内各地	総数428人 業界217人 警察署等211人
高知	「土木の日」清掃活動(安芸支部)	11月17日	県道安田東洋線約4km 県道安芸物部線約4km	総数30人
	「土木の日」清掃活動(南国支部)	11月18日	国道195号、香北野市線、春野赤岡線、龍河洞公園線	総数76人 業界36人 一般40人
	「土木の日」道路清掃(高知支部)	11月12日	市内各所	業界78人
	防犯パトロール(高知支部)	12月19日 3月21日、 6月19日、 9月19日	高知市中心部	総数61人 業界56人 自治体5人
	県民一斉美化活動(高知支部)	2月12日	高知市中心部	業界72人
	浦戸湾・七河川一斉清掃(高知支部)	7月2日	市内各所	業界83人
	「土木の日」道路清掃(伊野支部)	11月18日	国道194号、439号、 県道庄田伊野線、新居中島線、家俊岩戸真幸線計12路線	総数100人 業界65人 自治体35人
	年末防犯パトロール(伊野支部)	12月20日	いの町商店街、土佐市商店街	業界20人
	「児童見守り」(伊野支部)	毎月第3木曜日	いの小学校他4小学校の横断歩道	業界24人
	道路清掃(ロードボランティア)(伊野支部)	5月30日、 6月23日、 7月26日、 9月22日	国道194号、国道439号、 県道庄田伊野線、 県道岩戸明ヶ谷線計4路線	業界130人
	「土木の日」清掃活動(高吾北支部)	11月18日	県道・国道	総数105人 業界72人 自治体33人
	「県民一斉」美化活動(高吾北支部)	2月1日・26日	国道33号・佐川町内各地	業界29人
	「土木の日」清掃活動(高幡支部)	11月18日	国道381号線(川平トンネル～黒川トンネル)	総数92人 業界69人 自治体23人
	一條大祭 防犯パトロール(中村支部)	11月22日	四万十市内中心部	業界21人
	平成29年度県民一斉美化活動(中村支部)	2月12日	高知県四万十市古津賀中村合同庁舎周辺	総数多数 業界33人
	四万十川一斉清掃(中村支部)	4月9日	四万十川流域5市町 中村地域(10か所) 西土佐地域(3か所)	総数多数
	四万十市民祭 防犯パトロール(中村支部)	7月29日	四万十市内中心部	業界22人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
高知	ヤイト川納涼祭防犯パトロール（宿毛地区建設協会）	7月22日	ヤイト川納涼祭会場と周辺	協会20人
	宿毛祭り花火大会防犯パトロール（宿毛地区建設協会）	10月9日	花火大会会場と周辺	協会15人
	県民一斉美化活動（高陵支部）	2月5日	須崎市立市民文化会館周辺	業界9人
	須崎まつり（高陵支部）	8月25日	須崎市富士ヶ浜	総数150人 業界12人
	川端シンボルロード美化清掃（高陵支部）	9月9日	須崎市川端シンボルロード	総数30人 業界13人
	川端シンボルロード美化清掃（高陵支部）	9月24日	須崎市富士ヶ浜	総数30人 業界13人
福岡	高校生の現場見学会 大牟田高校建築科2年生	11月2日	九州大学伊都キャンパス新築工事	総数187人 生徒313人 教師20人
	福岡工業高校建築科1・2年生	11月8～9日	〃	
	浮羽工業高校建築科1・2年生	1月19日・24日	〃	
	祐誠高校土木科2年生 大牟田高校土木科2年生 浮羽工業高校環境デザイン科1年生	9月8日 10月25日 10月26日	小石原川ダム建設工事 〃 久留米スポーツセンター新築工事	
	工業高校等教師の現場見学会	7月24日	九州大学伊都キャンパス新築工事	総数12人 教師9人 業界紙3人
	「おやじの日」親子現場見学会	8月19日	博多バイパス建設現場	総数43人 子供24人 大人19人
	「勤マルの日」清掃活動	11月5日	福岡市中央区天神地区一帯	総数343人 （業界・福岡建設専門学校学生）
	献血活動	11月1日～12月31日	福岡市・久留米市・北九州市	総数473人
	ブルーシート・土嚢袋の無償配布（ブルーシート200枚、土嚢袋45,000枚）	7月13日～8月30日（5回）	朝倉市・東峰村	総数12人
	佐賀	ボランティア清掃活動（佐賀支部）	11月26日	佐賀県庁前並木通り
市民向け防災用土のう製作作業（佐賀支部）		5月27日	佐賀市役所南駐車場	総数86人
「道路ふれあい月間」における道路清掃（佐賀支部）		8月10日	佐賀県庁～JR佐賀駅前	総数91人
献血（佐賀支部）		9月19日	（一社）建設業協会佐賀	総数82人
「バルーンフェスタ」に伴う清掃活動（佐賀支部）		10月28日	県庁前舗道東西約600m	総数93人
カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼支部）		4月13日	神崎市千代田町内	業界12社35人
「道路ふれあい月間」における道路一斉清掃（神埼支部）		8月10日	鳥栖市役所～JR鳥栖駅	総数40人 業界18社18人 一般10人 自治体12人
カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼支部）		9月26日	神崎市千代田町内	業界12社32人
カーブミラー清掃活動（鳥栖支部）		5月20日	鳥栖市内	業界13人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
佐賀	抗菌砂入れ・遊具点検補修・砂場周辺の整地・清掃（青年部）、グラウンド周辺の植栽の伐採（小城支部）	11月12日	多久市 みどり保育園	
	「こども建設新聞」発行（小城支部）	11月18日	小城市・多久市の小中学校、高校等へ配布	
	「第11回津の里子どもまつり」働く車の展示・試乗（小城支部）	2月26日	小城市 牛津公民館駐車場内	総数 75人 業界 15人 一般 260人
	抗菌砂入れ・遊具点検補修・砂場周辺の整地・清掃（青年部）、グラウンド周辺の植栽の伐採（小城支部）	10月28日	小城市 さくら保育園	業界 15人
	土木の日（以前に植樹したもみじの手入れと駐車帯の樹木の枝切り）（伊万里支部）	11月12日	国見道路一帯	業界 23人
	年末夜間道路パトロール（伊万里支部）	12月15日	伊万里土木事務所管内 国道及び県道	総数 22人 業界 10人 自治体 12人
	測量競技会（伊万里支部）	8月24日	国見第運動公園	総数 155人 業界 80人 一般 45人 自治体 30人
	夏と冬の清掃活動（伊万里支部）	12月9日 8月10日	伊万里市立花町	業界 20人×2回
	献血（杵島支部）		杵島建設会館	総数 105人 業界 94人 一般 11人
	出前授業 佐賀農業高校環境工学科1年生（杵島支部）	9月21日	佐賀県立佐賀農業高校	総数 75人 コンサル 20人 業界 13人 生徒 36人 教師 6人
	砂場抗菌砂入替作業（藤津支部）	12月6日	ルンビニ保育園	業界 5人
	清掃活動（藤津支部）	3月23日	多良岳横断林道（広平～平谷間）	業界 21人
	清掃活動（藤津支部）	6月29日	太良町白浜海水浴場	業界 12人
	砂場抗菌砂入替作業（藤津支部）	7月21日	社会福祉法人久間子守福祉会久間子守保育園	業界 8人
	砂場クリーン作戦	11月12日	県内9保育園・幼稚園	業界 86人
	砂場クリーン作戦	10月14日 10月21日	県内9保育園・幼稚園	総数 204人 業界 76人 一般 128人
長崎	DOVOC フェア 2016 浜町土木パネル・模型展（長崎支部）	11月12日	長崎浜町ベルナード観光通	総数多数 業界 28人
	熊本地震で被災した構造物や施工した耐震補強物件のパネル展示（長崎支部）	9月30日、 10月1日	アルカス SASEBO	総数多数 業界 17人
	土木とのふれあい in 県北 2016～楽しみながら知ろう土木事業&住宅フェア～（北部支部）	11月6日	田平公園・運動広場（Bコート）	総数約 500人 業界約 100人 一般約 400人
	献血活動（北部支部）	6月8日	県北建設会館	業界 58人
	鳥インフルエンザ防疫作業対応訓練（大村支部）	11月8日	県中央家畜保健所	総数 100人 業界 5人 自治体 44団体

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	土木の日・現場見学会 建設機械展示・ふれあい試乗 (諫早支部、大村支部)	11月19日	諫早市内現場3ヶ所、 環状線栗面トンネル入 口	総数75人 業界31人 一般41人 県央振興局3人
	市総合防災訓練 机上訓練・ 防災体験(大村支部)	12月4日	市コミセン、コミセン 駐車場	総数2,000人 業界5人 自治体26団体
	歳末防犯キャンペーン(大村 支部)	12月13日	プラザ大村・コレモ大 村広場	総数200人 業界10人 自治体30団体
	鳥インフルエンザ警戒連絡会 議及び対策会議(大村支部)	12月20～ 27日	県央振興局研修室	総数100人 業界5人 自治体31団体
	大村湾沿清掃(大村支部)	3月5日	松原海岸	総数250人 業界13人 自治体30団体
	大規模災害支援活動：初動訓 練(大村支部)	6月13日	県央振興局管内(大村 市内)	総数50人 業界16人 自治体30団体
	暴力団排除活動(大村支部)	8月2日	大村駅前～国道34号	総数20人 業界4人 自治体10団体
	大村湾沿岸清掃(大村支部)	8月27日	森園公園裏海岸	総数300人 業界20人 自治体30団体
	市災害支援活動：不発弾処理 に伴う防護壁築造(大村支部)	8月17日 ～9月3日	大村市松並2丁目	総数80人 業界10人 自治体2団体
	市総合防災訓練(大村支部)	9月10日	陸上自衛隊竹松部隊内	総数3,000人 業界20人 自治体30団体
	中学生の現場見学会：雲仙市 立愛野中学校3年生(島原支 部)	10月5日	地域高規格道路・島原 道路	総数68人 生徒64人 教師2人 島原振興局1人 業界1人
	第19回土木の日 in 対馬2016 (対馬振興局との共催)(対馬 支部)	11月13日	清水ヶ丘グラウンド・ 厳原体育館	総数1,820人 業界80人 一般1,710人 自治体30人
	「大規模災害発生時における 支援活動」に基づく通報訓練 (対馬振興局との共催)(対馬 支部)	10月13日	対馬振興局、対馬建設 会館、会員会社	総数35人 業界30人 自治体5人
	第24回土木の日イベント 親と子の現場見学会(バスツ アー)(五島支部下五島青年部 会)	11月13日	後の川河川改修工事現 場、一般県道玉之浦岐 宿線道路改良工事(2 工区)現場	総数104人 業界20人 一般78人 自治体6人
	第25回土木の日イベント(五 島支部下五島青年部会)	11月20日	新上五島町石油備蓄記 念会館	総数655人 業界35人 一般600人 自治体20人
	土木の日イベント「親子ふれ あいフェスティバル」建設業 の役割についてのPR(佐世保 支部)	11月6日	島瀬公園・松浦下京町 線歩道の一部	総数8,100人 業界100人 一般8,000人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
長崎	「大規模災害発生時における支援活動（社会貢献）」に基づく被災現場への出動（初動）対応訓練（佐世保支部）	11月10日	準用河川母ヶ浦川、市道烏帽子岳線、市道横手平松線、早岐港中央棧橋	総数 120 人 業界 100 人 自治体 20 人
	「2017 長崎県住宅フェア in 佐世保」住まいづくりに関する各種イベント（佐世保支部）	9月30日～10月1日	アルカス SASEBO 広場ほか	総数 4,120 人 業界 120 人 一般 4,000 人
	土木の日 2016（壱岐振興局、壱岐市役所との共催）（壱岐支部）	11月20日	芦辺町イオン壱岐店横芝生広場	総会 1,245 人 業界 157 人 自治体 57 人 その他 31 人
	大規模災害発生時における支援活動に関する協定の発令による活動（壱岐支部）	6月28～29日、7月5～6日	島内一円	会員
熊本	支援学校の舞台づくり（荒尾支部）	10月5日	熊本県立荒尾支援学校	業界 18 人
	鯛の放流活動（玉名支部）	7月17日	長洲港沿岸	総数 280 人 業界 30 人 一般 250 人
	清掃活動（菊池支部）	8月23日	菊池管内	業界 200 人
	清掃活動（阿蘇支部）	8月10日	阿蘇管内	業界 160 人
	清掃活動（宇城支部）	10月17日	不知火海岸	業界 100 人
	不法投棄防止活動（八代支部）	11月2日	八代管内	総数 130 人 業界 85 人 自治体 45 人
	稚アユ・ヤマメの放流活動（人吉支部）	5月11日・30日	川辺川河川敷	業界 30 人
	清掃活動（芦北支部）	7月28日	芦北管内小中学校	業界 70 人
	清掃活動（天草支部）	7月9日	天草管内	業界 230 人
	防災訓練（建築部会）	8月8日	県内全域	業界 80 人
	清掃活動（舗装部会）	6月3日	熊本市東区	業界 36 人
	高校生の建設現場見学会：八代農業高校1・2年生（八代支部）	11月1日	国道 266 号新天門橋工事	総数 28 人 業界 2 人 生徒 21 人 教師 5 人
	高校生の建設現場見学会：天草工業高校1年生（天草支部）	11月7日	国道 266 号新天門橋工事	総数 52 人 業界 5 人 生徒 45 人 教師 2 人
	高校生の建設現場見学会：南稜高校1・2年生（人吉支部）	12月9日	蓑谷地区ため池等整備工事	総数 26 人 業界 4 人 生徒 18 人 教師 4 人
	高校生の建設現場見学会：秀岳館高校2年生（八代支部）	12月10日	氷川機動センター新築工事	総数 48 人 業界 2 人 生徒 44 人 教師 2 人
	高校生の建設現場見学会：玉名工業高校1・2年生（玉名支部）	1月30日	国道 266 号新天門橋工事	総数 82 人 業界 5 人 生徒 72 人 教師 5 人
高校生の建設現場見学会：八代農業高校1・2年生（八代支部）	10月20日	国道 266 号新天門橋工事	総数 32 人 業界 2 人 生徒 28 人 教師 2 人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
熊本	高校生の建設現場見学会・測量大会：熊本農業高校1年生、熊本工業高校1年生、開新高校2年生	10月24日	国道57号二重峠トンネル工事、大津町民グラウンド	総数139人 業界24人 生徒107人 教師8人
大分	交通安全事業「無事故・無違反コンクール」(大分支部)	8月1日～1月31日		業界965人
	献血活動(大分支部)	8月23～25日	管内8会場	総数196人
	町道の安全対策(道路にはみ出している樹木の伐採・片付け)(杵築日出支部)	11月25日	日出町 町道神田柏川線沿	総数50人
	市道沿線の枝切り・草刈り(杵築日出支部)	12月8日	杵築市鴨川 市道中央線	会員22社40人
	道路等草刈り清掃活動(杵築日出支部)	8月3日	県道俣水一畑線	会員12社12人
	河川愛護月間に合わせた啓発活動(国東支部)	7月26日	田深川右岸河川敷	総数74人 業界22人 自治体52人
	「道の日」清掃活動(国東支部)	8月8日	国道213号	総数50人 業界17人 自治体33人
	献血活動(国東支部青年部会)	7月28日	豊後高田市役所ロビー	業界80人
	青少年の健全育成(Jリーグ観戦チケット寄附)(国東支部)	2月13日	国東市役所	
	河川愛護月間美化啓発活動(河川敷草刈り作業等)(豊後高田支部)	7月25日	桂川河川敷	総数77人 業界25人 一般20人 自治体32人
	高校生ジョブパスポート(宇佐支部)	11月16～18日	(株)元吉建設工業、末宗建設(株)	高校生6人
	観光案内看板の清掃および周辺樹木の伐採・不法投棄物の撤去(宇佐支部)	4月7日	宇佐市四日市	業界34人
	鮎の放流(宇佐支部)	4月13日	駅館川	業界30人
	河川愛護月間における河川清掃活動への参加(宇佐支部)	7月21日	駅館川河川敷	業界77人
	献血活動(全国建設青年の日)(宇佐支部青年部会)	7月28日	豊後高田市役所	業界20人
	宇佐夏越祭り「神輿パレード」参加(宇佐支部)	7月29日	宇佐神宮	業界22人
	「道の日」道路清掃活動への参加(宇佐支部)	8月18日	和気佐野線、安心院支所周辺、院内支所周辺	業界47人
	年末安全パトロール(中津支部)	12月9日	管内現場8箇所	総数25人 業界13人 自治体12人
	チャリティゴルフ(市に寄附)(中津支部)	4月12日	中津市役所	総数9人 業界8人 自治体1人
	ウナギの放流(中津支部)	5月16日	山国川河川敷	総数20人 業界2人 自治体18人
献血活動(中津支部青年部会)	6月24日	道の駅なかつ	総数70人 業界9人 一般61人	
いずみの園フェスタへの出店(中津支部)	10月14日	ケアセンターいずみの園	業界7人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	高校生の現場見学会：日田林工高校建築土木科（日田支部）	11月22日	大山町汗入場災害復旧現場（国道212号）、草野本家、松原ダム	総数68人 業界20人 教師4人 生徒40人
	千年あかり竹切ボランティア活動（伐採・運搬）（日田支部）	9月30日	財津町の竹林	業界80人
	小規模集落応援隊活動（古後かまどヶ岩秋祭り）（玖珠支部）	11月5日	玖珠町古後地区	業界4人
	中学校出前授業：このえ緑陽中学校（玖珠支部）	12月15日	このえ緑陽中学校	総数116人 業界5人 生徒・一般111人
	小規模集落応援隊活動（古後かまどヶ岩春祭り）（玖珠支部）	4月8日	玖珠町古後地区	業界5人
	「環境保全の日」河川清掃作業（玖珠支部）	7月2日	玖珠川河川敷	業界等611人
	ウナギの稚魚放流（玖珠支部）	7月22日	玖珠川河川敷	総数20人 業界4人 一般16人
	玖珠祇園への参加（玖珠支部）	7月22日	玖珠町	
	「道の日」道路清掃活動（玖珠支部）	8月3日	国道210号交差点～郡境	総数57人 業界39人 自治体18人
	小規模集落応援隊活動（草刈り）（玖珠支部）	8月5日	九重町田代自治区	業界4人
	高校生のインターンシップ：玖珠美山高校普通科（玖珠支部）	9月4～8日	会員企業現場（玖珠町）	総数6人 業界5人 生徒1人
	大野川流域クリーンアップキャンペーン in 三重川（河川敷道路の清掃）（大野支部）	11月1日	豊後大野市役所付近	総数67人 業界7人 一般60人
	土木の日（土木未来（トキメキ）教室 in 千歳小学校）（大野支部）	11月18日	千歳小学校	総数56人 業界9人 児童47人
	河川愛護月間に合わせた大野川護岸の草刈り（大野支部）	7月25日	大野川護岸（旧犬飼小学校跡）	業界50人
	「道の日」道路清掃活動	8月9日	国道326号線	業界24人
	「竹楽」の支援 準備・片付作業、竹伐り・運搬作業（竹田支部）	11月17日・21日、2月25日、10月7日	竹田市街地、竹田市宮砥・入田	業界15人
	彦山神社「どんど焼き」のやぐら組み作業（竹田支部）	1月14日	竹田市炭竈	総数20人 業界6人 一般14人
	牧野共有地 野焼き作業応援、輪地切り作業応援（竹田支部）	3月12日、9月24日	竹田市刈小野	総数40人 業界14人 一般26人
	岡城址下刈作業（竹田支部）	6月17日	竹田市岡城址	総数30人 業界7人 一般23人
	献血活動（竹田支部）	6月22日	竹田建設会館	総数38人
「第32回入田名水祭り」への支援（竹田支部）	7月16日	竹田市入田		
河川愛護月間に合わせた草刈り（臼杵支部）	7月21～31日	臼杵市深田 臼杵石仏周辺	総数100人 業界40人 一般60人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分	「道路ふれあい月間」事業 清掃活動（臼杵支部）	8月3日	臼杵市内の県道	総数 85 人 業界 35 人 自治体 50 人
	「うすき竹宵」ボランティア （臼杵支部）、竹ぼんぼり運び （臼杵支部青年部会）	10月21日 ・28日	臼杵市二王座付近	業界 12 人
	臼杵市社会福祉協議会への支 援金贈呈（平成 29 年台風 18 号関連）（臼杵支部）	10月31日	臼杵市社会福祉協議会	
	「つくみ港まつり」花火大会 会場周辺の草刈清掃活動（津 久見支部）	7月11日	つくみん公園周辺	業界 11 人
	河川愛護活動に合わせた津久 見川清掃活動（津久見支部）	7月27日	図書館前親水公園	総数 54 人 業界 20 人 自治体 34 人
	「道の日」清掃活動（津久見 支部）	8月3日	主要な国道・県道・市 道	総数 47 人 業界 20 人 自治体 27 人
	中学生職場体験学習（津久見 市都市建設課長講演、現場見 学、型枠・コンクリート打設 体験）（津久見支部）	8月8～9 日	津久見市内の現場	総数 18 人 業界 11 人 生徒 5 人 自治体 2 人
	第 19 回 U-18 サッカー選手権 「マリンカップさいき 2017」 （佐伯支部）	3月11～ 12日	佐伯市総合運動公園陸 上競技場ほか	総数 150 人
	河川愛護啓発活動（内水面環 境保護による稚魚放流・繁殖 事業）（佐伯支部）	4月1日～ 9月30日	佐伯市宇目 宗太郎地 区、重岡地区、小野市 地区、中岳地区、他	総数 10 人 業界 3 人
	災害復旧支援活動（平成 29 年 台風 18 号関連）（佐伯支部）	9月1日～ 10月31日	佐伯市宇目地区、長谷 地区、上浦地区、弥生 地区	
鹿児島	16 土木フェスタ in マリンポ ート	11月20日	マリンポートかごしま	一般 2,500 人
	高校生の現場見学会 加治木工業高校 1 年	11月24日	道路整備（交付金）工事 （有川 4 号橋）現場、川 内川阿波井堰改築事業 工事現場、他	生徒 39 人 教師 3 人
	高校生の現場見学会 鹿児島工業高校 2 年	12月2日	火山砂防事業（花倉第 3 谷砂防堰堤）工事現場、 マリンポートかごしま 工事現場	生徒 40 人 教師 2 人
	高校生の現場見学会 鹿屋工業高校 1 年	1月25日	東九州自動車道（大崎 ～鹿屋）工事現場、天神 跨道橋上部工工事現場	生徒 33 人 教師 3 人
	高校生の現場見学会 鹿屋農業高校 1 年	1月25日	東九州自動車道（大崎 ～鹿屋）工事現場、天神 地区（第 2 工区）改良工 事現場	生徒 23 人 教師 2 人
	シーカヤック大会準備作業 （奄美支部）	6月28日	古仁屋漁港	業界 19 人
	草刈り作業（奄美支部）	7月29日	臨港道路	業界 26 人
	道路清掃作業（奄美支部）	7月29日	市内国道、県道	業界 37 人
	〃	8月26日	国道 58 号	業界 32 人
	〃	8月26日	村内県道	業界 20 人
	道路清掃作業（宮之城支部）	7月14日	川薩広域農道他	業界 66 人
	〃	8月10日	管内国道、県道、町道	業界 90 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
鹿児島	夏祭り会場清掃作業、会場設営（大根占支部）	7月14日	錦江町神川海水浴場	業界6人
	〃	7月24日	錦江町田代中央運動場	業界12人
	〃	8月5日	根占みなと公園	業界18人
	道路清掃作業、観光施設周辺清掃作業（大根占支部）	8月10日	国道269号、他3ヶ所	業界24人
	海岸清掃作業（大根占支部）	8月10日	南大隅町佐多大泊海岸	業界6人
	道路清掃作業（屋久島支部）	8月9日・11日	県道白雲水峡線、他2ヶ所	業界23人
	道路清掃作業（加世田支部）	8月10日	市道網揚1号線、他7ヶ所	業界215人
	道路清掃作業（甑島支部）	8月10日	県道桑之浦里港線、他3ヶ所	業界90人
	道路清掃作業（大口支部）	8月10日	国道267・268号線、伊佐市ふるさと農道	業界35人
	道路清掃作業（川内支部）	8月23日	山崎川内線、他4ヶ所	業界85人
	2017かごしま住まいと建築展	10月20～21日	かごしま県民交流センター	
沖縄	工業高校生の現場見学会	7月4日	新JA会館新築工事、ハイアット瀬良垣アイランド	生徒99人
	〃	7月6日	ワイズエステムコートライカム、上間小学校及び幼稚園改築工事	生徒74人
	〃	7月7日	那覇空港滑走路増設事業工事、平成28年度港川高架橋上部工外工事	生徒119人
	〃	7月11日	豊見城市新庁舎建築工事（庁舎棟）、他	生徒119人
	〃	7月12日	那覇空港滑走路増設事業工事、平成28年度港川高架橋上部工外工事	生徒75人
	〃	7月18日	ワイズエステムコートライカム、上間小学校及び幼稚園改築工事	生徒79人
	〃	9月14日	沖縄市立高原小学校校舎新增改築工事（1・2工区）	生徒37人
	建設産業合同企業説明会	6月8日	沖縄コンベンションセンター	生徒・学生600人
	河川愛護月間清掃活動（那覇支部）	7月21日	国場川爬龍橋付近	総数250人
	河川愛護月間清掃活動（中部支部、浦添・西原支部）	7月28日	石川川	総数75人
	道路ふれあい月間清掃活動（中部支部、浦添・西原支部）	8月25日	県道85号線アワセベイストリート	総数70人
	道路ふれあい月間清掃活動（宮古支部）	8月25日	国道390号線	総数91人
	道路ふれあい月間清掃活動（宮古支部）	8月25日	市道添道17号線	総数55人
	清掃活動（八重山支部）	7月8日	石垣市浜崎町地内	総数40人
	河川愛護月間	7月27日	大浜海岸	総数146人
	道路ふれあい月間	8月25日	産業道路	総数120人
	河川・海岸愛護月間（北部支部）	7月28日	宇茂佐海岸	総数77人
	道路ふれあい月間（北部支部）	8月25日	国道449号安和コミュニティセンター前	総数70人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
沖縄	高校生現場実習 沖縄工業高校土木科3年生	9月4～25日、10月2日～11月20日	北丘高架橋下部工(DP2、UP2)、宜野湾北中城トンネル本体工事(その2)	生徒9人
	鉄筋・型枠実技研修 美里工業高校建築科3年生	6月9日～7月21日、9月1日～10月27日	美里工業高校	生徒25人
	職業人講話	9月29日	那覇市立金城中学校	生徒40人
	//	10月3日	沖縄市立コザ中学校	生徒60人
	沖縄県総合防災訓練(北部支部)	9月2日	赤間運動公園	業界80人
	保育施設に絵本寄贈(那覇支部)	8月18日	真和志地区の保育施設50カ所	業界8人
	西原まつりに寄付金贈呈(浦添・西原支部)	8月21日	西原町	業界3人
	高校生対象の建設車両運転特別教育	7月21～22日、8月16～18日	八重山農林高校他8校	生徒215人
	高校生対象3級建設業経理士検定試験対策講習会	8月15～17日	美里工業高校	生徒31人
	献血キャンペーン	12月6～7日	那覇市天久りうぼう楽市駐車場、イオン具志川ショッピングセンター	業界164人

※本会が実施したアンケート調査の回答をもとに取りまとめています。



建設六団体※が発行している「建設系マニフェスト」をご利用ください。

取扱元：建設マニフェスト販売センター

➡ 建設六団体が発行する「建設系マニフェスト」とは？

- ✓ 建設業団体が推奨する唯一の建設系の「産業廃棄物管理票」
- ✓ 現場で利用しやすく、法令に準拠した様式
- ✓ 法令で定められている5年間の保存に耐え得る、高品質なバックカーボンを採用
- ✓ 交付番号を管理する事によって、不法投棄などの犯罪の防止に寄与
- ✓ 建設業界の社会貢献として、売上金の一部を「不法投棄等支障除去に関する基金」に拠出

※建設六団体：建設六団体副産物対策協議会。

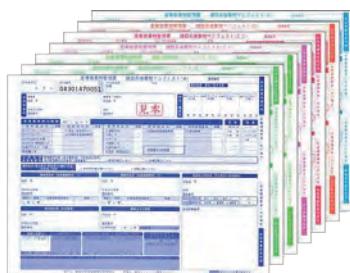
(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本建設業経営協会、(一社)全国中小建設業協会、(一社)住宅生産団体連合会 で構成されています。

建設系廃棄物マニフェスト (A票～E票)

建設系廃棄物マニフェストは、販売時に交付番号ごとの購入者データを記録し、管理されています。

排出事業者である建設会社は、自ら購入して交付してください。

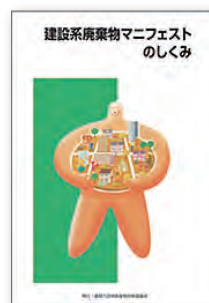
1部ずつ個別に使用できる「単票」とプリンターにより必要事項を事前に連続印刷できる「連帳」の2種類があります。



単票小箱 (100部入り)	2,500円 (税込)
単票大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)
連帳大箱 (500部入り)	12,500円 (税込)

建設系廃棄物マニフェストのしくみ

廃棄物処理法に基づき、建設廃棄物マニフェストを解説した小冊子です。



1部	170円 (税込)
----	-----------

各都道府県の**建設業協会**又は**産業廃棄物協会**で販売しています。詳しくはお問合せ先までご連絡もしくはホームページで確認してください。

お問合せ先 **建設マニフェスト販売センター**

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5F

TEL. 03-3523-1630 / FAX. 03-3523-1639 / HP <http://mani.gr.jp/>

建退共への加入を検討しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工場の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

こんなに有利！

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

特長

- ◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単
(各都道府県の建退共支部で加入)

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	603万円
35年	273万円	489万円
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金額は、1年につき、
310円(1日)×21日(1ヶ月)
×12月(1年)の掛金を納めた
ときの金額です。
※1万円未満は、切捨てしていま
す。

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は
一日 310円
(加入労働者ひとり)

建退共に参加の事業主の皆様へ

建退共制度の利用に当たっては、下記の七点にご留意ください。

- ① 共済証紙の購入は、元請・下請を含めた対象労働者と就労日数に応じた額を購入してください。
- ② 公共工事・民間工事を問わず共済手帳に就労状況に応じた共済証紙の貼付を忘れずをお願いします。
- ③ 掛金の負担は、全額事業主負担となっております。
- ④ 被共済者本人に共済証紙の貼付状況を確認させてください。
- ⑤ 共済手帳に250日分貼り終えたらすみやかに更新手続きを行ってください。
- ⑥ 被共済者が事業所を退職したときは、必ず共済手帳をお渡しください。
また、退職金の受給資格を有する被共済者に退職金請求のご指導をお願いします。
- ⑦ 被共済者が事業所の代表者又は役員報酬を受けることになった場合は継続加入することは、できません。



独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部

〒170-8055東京都豊島区東池袋1丁目24番1号(ニッセイ池袋ビル)
TEL 03-6731-2866(ダイヤルイン) FAX 03-6731-2895

建退共のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

検索



大切な社員と会社を守りたい。

ますます制度充実

建設共済保険

法定外労災補償制度



掛金が
安い

補償が
厚い

「建設共済保険」の他にも、
次のような事業を行っています。

育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ導入費用に対する助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人 **建設業福祉共済団**

■ 取扱機関：各都道府県建設業協会

詳しい情報、掛金試算などのお問い合わせは
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474

建設共済保険

検索



平成29年度
建設業社会貢献活動事例集
—生活を守り まちをささえる建設業—

平成29年12月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号
☎ 03(3551)9396(代表)
<http://www.zenken-net.or.jp/>